

岡 歯 会 報



- 「年頭挨拶～創造的發展に向けて」
県歯会長 酒井昭則 <p 2>
- 「希望の形～理念と信念を持って」
日歯会長 大久保満男 <p 4>
- 100歳おめでとうございます！井上 翠先生 <p 7>
- 特集「岡山県保健福祉部長に聞く」 <p 8>
- 我ら年男、年女 一言申ス <p19>

2007 *1* vol.720

岡山県歯科医師会



目次

年頭のご挨拶	岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭則	2
希望の形	社団法人日本歯科医師会 会長 大久保 満男	4
謹賀新年	岡山県歯科医師会（役員）・支部長	5
慶祝 100歳おめでとうございます！	井上 翠先生	7
特集 「岡山県保健福祉部長に聞く」		8
Open the 理事会		10
岡山県警察歯科医会	岡山県警察歯科医会発足20周年記念式典・記念講演開催報告	17
我ら年男・年女一言申ス		19
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（1月・2月）		24
百周年記念実行委員会 「捜しています、昔の資料を」④		25
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー（29）		26
社会保険部	平成18年度 第8回 社会保険部検討委員会報告	29
学術部	予告 第134回 岡山県歯科医師会学術集談会	30
公衆衛生部	健康おかやま21「歯の健康フェスタin倉敷」開催	31
	平成18年度岡山県歯科保健優良校・幼稚園・高等学校歯科保健推進校 並びに岡山県歯科保健図画ポスターコンクール表彰式	32
	老人クラブ女性リーダー研修会	33
医療管理部	ご案内 日本歯科医療管理学会 平成18年度 第1回 生涯研修セミナー	33
	報告	34
	平成18年度日本歯科医療管理学会中国支部学術大会報告	35
対外広報部	県教委に「こども110番連絡所ステッカー」謹呈	37・38
厚生部	文化事業部会 文化部 レクリエーション大会のお知らせ	38
支部モニター	倉敷・児島・玉島・都窪・吉備支部	39
	倉敷支部	40
	児島支部	41
	玉野支部	43
	吉備支部	44
リレー随筆 「今はまっていること」	若狭 亨 都窪支部	45
同好会だより	第27回全日本歯科医師テニス兵庫大会開催のお知らせ	46
	大村先生 原田杯で見事優勝	47
会員異動		47
事務局だより	1月の収納金	48
	11月 会の動き	48
岡山県歯科衛生士会からのお知らせ		49
	1月・2月 本会の予定	50
	1月・2月 支部の予定	50
Book review		51

<http://www.odanet.org>

■題 字 岡山支部 三浦 晰先生

■表紙写真 「虫明湾」岡山県観光連盟提供



ご 挨拶

岡山県歯科医師会
会長 酒井 昭 則

新年あけましておめでとうございます。

会員各位におかれましては恙なく新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

第60代会長の負託を受け約9か月が経過しようとしておりますが、先生方の特段のご理解、ご指導の下、会務運営を順調に遂行できましたこと衷心より厚く御礼申し上げます。

「文書提供の義務化」そして「内容の分かる領収書の発行」等々、我々にとり屈辱的とも思える昨年4月の診療報酬改定。厳しい環境下での船出でありました。そして6月14日、医療制度改革関連法案の成立。保険者に対し40歳以上の被保険者を対象のメタボリックシンドロームに特化した健診と保健指導の義務化。高齢者医療制度の創設そして保険者の再編等々、枠組みは決まり平成20年の施行に向け、細部についての検討がなされています。

「持続可能な国民皆保険制度の堅持」そして「質の高い医療サービスの提供」を理念に、医療費適正化という美名の下、さまざまな政策を複合的に重ねあわせ医療費抑制策が講じられようとしています。今回の制度改革は過去の医療制度改革と違い、我々をとり囲む環境を劇的に変えるのではないかと考えています。過去の改革は保険料のアップ、自己負担額のアップそして保険給付額の削減、この3点セットの繰り返しであった。いうならば国民の自己負担増加と我々医療提供者に犠牲を強いることで、国民皆保険制度を維持させてきたといっても過言ではない。しかし団塊の世代の高齢化、加速する少子化等、ほころびを取り繕い、目先を糊塗する手法も限界に達し、本当の意味での抜本改革に着手せざるを得ない環境になりつつあるのであろう。

今般の医療制度改革の内実は「医療の標準化」と「保険者機能の強化」にある。従来の医療行為そのものを重視し、そこに価値を見出すのではなく、医療行為の効果や結果、そして安全性に力点を置く施策のように思える。しかし医療は画一的なものではなく生身の人間を対象のものである。いくら投資し最善の注意を払い施術しようとも医療に絶対的な安心、安全はあり得ない。しかし国民が安心、安全を

求めているのも紛れもない事実である。そこで国民への啓発が必要となる。医療提供者が国民に情報を提供し国民がその情報を正しく理解する。我々の情報提供の質そして量も問われるが、国民一人ひとりが膨大な量の情報を正しく吸収し、自分の健康は自分で守るという意識改革も問われることになる。そして国民が十分に知悉し得ない部分を敷衍し補完、そして管理する役目を保険者が負うシステムを作り上げようとしている。その主たるものが、平成20年から実施される40歳以上の被保険者を対象の健診、保健指導の保険者への義務化と平成23年からのレセプトのオンライン化にある。また健診等のデータをレセプト様式で一元管理しオンラインで結ぶ案が現在、浮上している。これが現実のものとなれば、医療保険のレセプトオンラインと相俟って、保険者にとり被保険者の健康情報は一目瞭然になり医療費の適正化、医療費抑制が実効あるものになることは自明であります。併せて保険者を現在の職域から都道府県単位へ大きく移行させ、地域における社会的連帯を強固にし、保険者機能の強化に繋げようとしている。

本会は明治40年に創設され一世紀にわたり連綿と継続的に発展を遂げてきた。揺籃期から今日まで、多くの先賢の汗と労苦の中で。我々は、先賢から受け継いだ美しい文化と精神を色あせることのないよう未来に伝承する義務と責任を負っている。歴史は、つぎ目のない織物のように、すべての糸が何らかの意味で結びついているのだから。しかし変革期の今、豊かな過去の残照にすがり便益のみを主張するのではなく、誤りのない現実的対応を図りながらも高い志と気概を持ちつづけ、新たな価値を創造し、さらなる本会の発展と会員各位の隆盛に尽瘁することこそが私に課せられた使命と考えております。

混沌とした環境下にあります。創造的発展に向け会員各位のまなごしを謙虚に受け止め、皆様の思いを大切に、まなごしを決して渾身の努力をする所存であります。厳しい一年になると存じますが、胸をはって元気を出して愚直に会員益を追い求めてまいります。会員各位の温かいご指導そして厳しいご叱正を賜ることをお願いし、年頭所感と致します。



希望の形

社団法人日本歯科医師会
会長 大久保 満 男

新年を寿ぎ

われわれ新執行部が発足して初めて迎える新年をどのような方向に進めるべきなのか、新たなスタートに臨むような覚悟をもって新年を迎えました。

発足から直面した、あの厳しい診療報酬改定、そして急速に進む医療制度改革、さらに平成20年から始まる公益法人改革等、どれをとっても歯科医師会の将来の明暗を分けるような事態だと考えております。いうまでもなく、これらの課題の根底にはすべて構造改革という名のわが国の方針が見え隠れしていると思います。診療報酬改定も医療制度改革も医療費の増大を抑えるという鎧の上の衣を脱ぎ捨てるように明確に表明されていますし、公益法人改革も、いずれは法人税という名の税の徴収に帰結することは間違いのない事実だと思います。

しかしわれわれは、そのような国の方針に対して、われわれの論理を掲げて対応し、仮にその方針に従うとしても、ただ単に従属するのではなく、その制度に乗るための論理を掲げねばならないと思います。なぜなら、どのような未来も、組織として明確な自覚のもとに選択するという心構えを失えば、ただ単に制度の流れに追従するという最悪の事態を招いてしまうからです。

たとえば、すでに議論が始まっている後期高齢者医療制度に対する国の目的が医療費の適正化という名の抑制であっても、われわれは医療費の適正化のために後期高齢者の歯科医療を実施するわけではありません。加齢と共に増加する口腔内のリスクを回避し、歯科医療が可能な限り健康寿命を延ばすことに役立つこと。さらに75歳から加入するこの制度が、最終的には死というひとつの出口しか存在しない厳然たる事実、われわれはどう向き合えばよいのか、今それが問われています。新年早々、死について語るのとはいう考えもあるかも知れませんが、私は、むしろ逆に死こそ、われわれのより良い生き方

の帰結であり、幸せな人生をおくることがわれわれの生の終わりを豊かに彩るのだと考えるべきだと思います。

最後まで食べられて生を終わるということに生の最後の目的を置くとしたなら、歯科医療がどのように貢献できるのか、改めて真摯に向き合い、その対策を考えていきたいと思えます。

われわれは、未来を選び取る力をもたねばなりません。そのためには、われわれがしっかりとした使命を掲げ、それを生きることの希望の形として国民に表明していかねばなりません。

今年もまた、先生方と共に、どのような事態にも、理念と信念を持って進んでいくことをここに改めてお誓い申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

謹 賀 新 年

昨年は本会の円滑な運営にご協力を賜りまして誠に有難うございました。
本年も何卒よろしくご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。

平成19年 元旦

社団法人 岡山県歯科医師会

会 長	酒井 昭則			
副 会 長	藤井 龍平	黒住 正三		
専務理事	大嶋 敏秀			
常務理事	鈴木 聖次	伊丹 義明	西田 宜可	
理 事	渡里 浩明	平岩 弘	竹下 信義	
	小林 清司	江口 邦成	西岡 宏樹	
	宮地 芳之	東原 慶和	藤澤 伸彦	
監 事	飛田 領一	近常 良孝	相坂 俊太	

新年あけましておめでとうございます

年頭に当たり、会員の諸先生方、並びにご家族の皆様のご健康とご多幸を心よりお祈りいたします。

岡山支部長

永澤正信

御津支部長

石井雅之

津山支部長

大前正雄

倉敷支部長

若林徹也

児島支部長

難波浩夫

玉島支部長

田村淳一

都窪支部長

小坂稔

玉野支部長

橋本健一

瀬戸内支部長

馬場正重

赤磐支部長

岸健一郎

和気支部長

早瀬由治

吉備支部長

大村章夫

浅口支部長

雀部陽一郎

笠岡支部長

西井一道

小田支部長

坂本昌彦

井原支部長

鈴木勝己

高梁支部長

大塚彰

新見支部長

飯田忠男

勝・英支部長

福山勝久

真庭支部長

宮島郁夫

慶祝 100歳おめでとうございます



本会会員の最高齢者 井上 翠 先生（岡山支部）が11月21日（火）満100歳を迎えられ、本会より花束と記念品を贈り、ご長寿のお祝を致しました。

お誕生日当日、酒井昭則県歯会長がお宅を訪問。祝意をお伝えすると、お元気な声で謝意を述べておられました。

これからもご健康に留意され、ますますのご長寿をお祈り致します。



「岡山県保健福祉部長に聞く」

岡山県歯科医師会館に於いて、平成18年11月17日午後7時より、本年8月末に岡山県保健福祉部長として着任されたばかりの田原 克志氏においでいただき、県の保健福祉行政に関するお話を伺うと共に、それに伴う岡山県歯科医師会の疑問や問題点についてお答えいただいた。



田原 克志 氏(42)

山口県出身。九州大医学部を卒業後、1989年旧厚生省入りし、厚生労働省大臣官房総務課広報室技術広報専門官、医政局医事課長補佐、同局総務課保健医療技術調整官、厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長などを歴任。

平成18年8月25日より岡山県保健福祉部長に着任。

趣味：水泳

酒井会長

本日はご多忙の中わざわざご来館いただき有難うございます。早速ですが、平成23年度より予定されているレセプトの完全オンライン化についてお聞かせください。また、40歳以上の特定検診と治療状況を結び付けるといった意図があるのでは？

田原部長

政府のIT戦略本部で明確な位置付けがされていますので、実現性は高いと思われます。

個人ごとにIDを決めて、検診結果と治療状況を把握する一番の問題点は、セキュリティーでしょう。まだまだ解決すべき課題を抱えています。朝日新聞に医療適正化の本部を各県で立ち上げるという報道がありました。国レベルでは制度改革が進められていくのに現場が付いていない、地方ではそれほどの危機感がないという印象があります。レセプトがオンライン化すると、医療費や受療傾向等について詳しく分析することができ、医療費の適正化や重点的効果的な配分に役立つのではないかと思います。

平岩理事

公衆衛生の立場からのお願いですが、もっと県レベルの保健関係の会議・会合に参加する場を与

えてほしい。最近では市町村単位の事業が多いためなのか、市町村に行ってから初めてそのような会議があったと聞くことがある。最近では、「介護予防」の会議から初期段階では外れていたし、「メタボリック」、「食育」の会議では声もかからなかったという例もある。我々の立場でかかわりを持つことが大切と考えているので、是非ともお願いします。

田原部長

歯科医師会と行政とが情報を共有していることが重要と思います。

大嶋専務

県の財政難による補助金の削減についてのお願いですが、絶対に必要な部分たとえば障害者に対する補助金などは十分に考慮していただき、一律カットなどというようなことの無いようにお願いします。

田原部長

一律カットというようなことは考えていません。それぞれの事業を見直し、ニーズがなくなった事業を廃止、縮小します。できれば岡山県歯科医師会から具体的な項目を挙げていただき、それが県民のニーズに沿ったものならばこちらからも応援することが可能だと思われれます。しかし時代のニーズに合わなくなったものは見直させていただきたい。

大嶋専務

本日はお忙しい中ありがとうございました。

最後に、県行政に対し岡山県歯科医師会で作成した7項目の要望についての説明が行われた。

1. 摂食・嚥下指導者の養成
2. 生活習慣病予防のための歯科保健対策
3. 口腔ケアおよび口腔機能向上について
4. 休日・障害者等地域歯科医療について
5. ブランチプロジェクトについて
6. 盲・聾・聴覚障害者への歯科保健対策について
7. その他

田原部長

現場でご活躍されている皆様方の言葉に耳を傾けることによって、県民の方々にしっかりとした歯科医療をきちんとより良いサービスで提供できる体制をつくり、8020の達成を目指していきます。具体的な対応は帰ってから検討致しますが、いずれにしても県と歯科医師会が十分協議しながら行っていくことが大切だと思います。

まとめ

福祉部長とのお話は2時間にも及び、今後取り組むべき課題などの情報をいち早く共有し、県民の歯・口の健康を支援する環境づくりを県とともに強化していくことを確認した。また、本年度は「健康おかやま21」中間評価の年に当たり特に「むし歯有病者率の減少」が高く評価されており、これに続く政策として現在注目されているメタボリックシンドローム対策にも歯周病との関連性が不可欠であることをお話し、岡山県の保健福祉分野を総括する部長に一層の理解を深めていただいたとの感を抱いた。

(理事 東原慶和)

Open the 理事會

羅針盤

会 長 酒 井 昭 則



戦後60年、日本が「平等」と「豊かさ」を求めたことは否定しませんが、今の世の中はちょっとした不公平に対して敏感になりすぎているのではないのでしょうか。もちろん国が平等の定義付けをきちんとしなかったことにも問題がありますが、社会的な弱者である子供や高齢者の世界に社会全体の歪が表れているような気がしてなりません。そういう中、岡山県歯科医師会では、何か社会に役立つことができなかと考えておりましたところ、ある中学校の校長先生より約10年前に犯罪から子供を守る為に作成した「こども110番連絡所ステッカー」が老朽化し、在庫が不足しているといった現状をお聞きしました。子供が巻き込まれる事件が多い中、彼らの安全確保に役立てていただきたいとの思いから、県歯で5,000枚を作成し1,500枚を歯科医師会員へ、3,500枚を岡山県教育委員会に謹呈いたしました。また、これが引き金になり社会全体の意識が高まり、多くの「こども110番連絡所」が誕生することを願っています。

平成18年度 第26回
平成18年11月2日(木)
19:00~21:41

1. 会長挨拶

山陽新聞に倉敷支部や吉備支部のランチ紹介記事、笠岡ケーブルテレビで浅口支部ランチ紹介を拝見し、各支部および県歯広報部の努力の結果が徐々に形としてメディアに出てきていると感じています。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 百周年記念誌小委員会 10月26日(木)、31日(火)
- (2) 文化事業部会レクリエーション大会 (囲碁)
10月29日(日)
- (3) 百周年記念事業小委員会 10月30日(月)
- (4) 公衆衛生部小委員会 11月1日(水)
- (5) 広報部編集委員会 11月1日(水)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 都道府県歯科医師会医療管理担当理事連絡協議会 10月27日(金)
来年4月からの医療法改定により厳しくなる。医療安全管理指針、日歯がモデル的なものを作る。日歯広報2月号に掲載予定。また、限定付き医療法人なくなる。
- (2) 歯科技工士試験委員会 10月27日(金)
- (3) 平成18年度中国地区歯科医師会第2回役員連絡協議会等 10月28日(土)
- (4) 医療・福祉リーガルリスク予防研究センター設立記念シンポジウム 10月28日(土)
- (5) 京都府歯科医師会創立百周年記念式典並びに祝賀会 10月28日(土)
- (6) 第57回中国地区歯科医学大会 10月29日(日)
- (7) 平成18年度岡山県保健衛生功労者表彰式
10月30日(月)
- (8) 岡山地方社会保険医療協議会 10月31日(火)

- (9) 健康日本21全国大会 11月2日(木)

〔学院報告〕

- (1) 学院規則・規程集改定委員会 10月30日(月)

〔その他〕

- (1) 老人クラブ女性リーダー研修会打合せ
10月31日(火)
- (2) FMくらしきと打合せ 11月1日(水)

3. 行事予定

本会行事	56件
学院行事	7件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 日本学校歯科医会より広報114号(特集:第70回大会)寄稿依頼について

黒住副会長 対応

内 容 「前年度大会開催地(岡山県)より一年を経て」

文字数 約600字

締 切 11月24日(金)

〔検討事項〕

- (1) 本会・関連団体連絡協議会案内者リスト並びに文案について
- (2) 本会徳義規則について
- (3) 岡山県警察歯科医会発足20周年記念式典席次について
- (4) 会館使用申込みについて

承認

①日 時 平成19年1月6日(土) 18:30

主 催 東京歯科大学同窓会

- (5) 山口県歯科医師会より「平成18年度日歯生涯研修セミナー」の日程について

学術部対応

締 切 11月10日(金)

5. 閉 会 (黒住副会長)

今日の視点 (伊丹義明)

今年9月、戦後生まれの安倍首相が誕生した。

小泉政権の「構造改革」という名のもとに我慢を強いられてきた国民、とりわけ歯科界はまだまだ厳しい状態が続きそうだ。この度、厚生労働省は歯科医師過剰を認め、解決しようということで大学の定員削減と国家試験の合格ハードルを上げるという方策をあげてきた。ただ増えたから数を減らすとはいかなものか?これから先、他にも歯科医師定年制とか様々な要求をしてくるのでは?我々もその動向を注目していく必要があると考える。

平成18年度 第27回

平成18年11月9日(木)

19:00~20:37

1. 会長挨拶

何事も初心を忘れないようにやって頂きたい。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 常務理事会 11月2日(木)
- (2) 社会保険部検討委員会 11月4日(土)
- (3) 文化事業部会レクリエーション(ゴルフ)
11月5日(日)
- (4) 渉外部委員会 11月7日(火)
- (5) 医療管理部正・副委員長会 11月8日(水)
- (6) 社会保険部小委員会 11月8日(水)
- (7) 広報部 会長インタビュー 11月9日(木)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 摂食指導の実践とコミュニケーション研修会
11月3日(金・祝)
- (2) 歯ッピーフォーラム 11月3日(金・祝)
- (3) 老人クラブ女性リーダー研修会(津山)
11月7日(火)
- (4) 岡山県学校保健会理事会及び表彰審査会
11月7日(火)

- (5) 「歯の健康フェスタin倉敷」打合せ
11月8日(水)

- (6) 第56回全国学校歯科医協議会 11月9日(木)

〔その他〕

- (1) (検死) 10/3 赤磐山陽団地 10/27岡山市
築港栄町
- (2) 損保ジャパンと面会 11月9日(木)

3. 行事予定

本会行事 51件
学院行事 8件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 都窪歯科医師会忘年会の開催と臨席依頼について

藤井副会長, 黒住副会長

日 時 12月9日(土) 19:30

場 所 サン・ピーチOKAYAMA

- (2) 平成18年度岡山県介護保険関連団体協議会会費の納入依頼について

承認

- (3) 日本歯科医師会より災害時における歯科医療救護について(アンケート協力依頼)

渉外部対応

締 切 11月17日(金)

- (4) 大規模災害時における歯科保健医療体制の現状に関するアンケート調査への協力依頼について(日本歯科医師会より協力要請あり)

渉外部対応

締 切 11月17日(金)

〔検討事項〕

- (1) 理事会開催時間について
平成19年(年明け)より 18:30に開催時刻を変更

- (2) 第53回中国地区学校保健研究協議大会実行委員会への推薦について
委 員 1名 平岩理事

助言者 1名 恵谷委員長

平成19年8月23・24 開催

- (3) 岡山県看護協会より岡山県新看護会館建設資金募金のお願いについて

承認

- (4) マウスガードに関するアンケート調査について
- ・学術部等でマウスガードの講習をしたが、会員に向けてアピールしただけ。更なる一般市民に対する啓発必要。
 - ・学校保健活動の一環として、養護教諭部会の協力により、県内高校生50,000名対象にアンケート。A4 1枚程度にまとめる。
 - ・学術部に資料作成をお願いする

5. 閉 会 (藤井副会長)

今日の視点 (鈴木聖次)

「初心忘るべからず」冒頭の会長よりの一言にはハットさせられた。4月1日の第1回理事会より本日で数えて27回、平均所要時間2時間47分。午後7時開会で9時47分閉会がこれまでのパターンとなる。冷え込みの厳しくなる冬場の夜道を考えると開会を30分繰り上げてはという提案も納得ですが、退社後の患者さんは6時前後が来院のピーク、若い理事諸氏には少々気になるころでもありましょう。健康と安全、そして少々ゆとりをもって初心に戻りたい昨今です。

平成18年度 第28回

平成18年11月16日(木)

19:00~20:37

1. 会長挨拶

警察歯科医会20周年記念式典等ご苦勞様でした。全体的にバランスが取れた実りある1日だったように思われます。担当された先生方は、県警とより強い信頼関係を築かれたことでしょう。

2. 報 告

〔各部委員会〕

- (1) 広報部編集委員会 11月9日(木)
- (2) 医事処理小委員会 11月10日(金)
- (3) 医療管理部委員会 11月14日(火)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 老人クラブ女性リーダー研修会
11月10日(金), 14日(火)
- (2) 第27回全国歯科保健大会 11月11日(土)
- (3) 岡山県警察歯科医会20周年記念式典・講演
会・祝賀会 11月11日(土)
- (4) 岡山市歯科医師会学術臨床放談会
11月12日(日)
- (5) 新世紀おかやま母子保健計画中間評価検討会
議 11月13日(月)
- (6) ケアマネージャー現任研修 11月15日(水)
- (7) 日本学校歯科医会常務理事会 11月15日(水)
- (8) 日本学校歯科医会普及第一委員会
11月16日(木)

〔学院報告〕

- (1) 推薦入試 11月11日(土)
- (2) 入試面接打合せ会 11月11日(土)
- (3) 規則・規程集改定委員会 11月13日(月)
- (4) 入試選考委員会 11月14日(火)
- (5) 創立50周年記念式典準備委員会 11月14日(火)

〔その他〕

- (1) 検死 11/15美作市で火災, 焼死。赤堀先生
確認
- (2) FMくらしき 「歯の健康フェスタin倉敷」電
話取材 11月15日(水)

3. 行事予定

本会行事	43件
学院行事	3件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 地域リハビリテーション推進事業岡山県支援

センターより講演会の開催と後援(名義後援)
依頼について

承認

日 時 平成19年1月21日(日)

9:30~12:30

場 所 川崎医療福祉大学 講義棟

2601教室

- (2) 平成18年度第1回岡山産業保健推進センター
運営協議会の開催と出席依頼について

平岩理事

日 時 12月14日(木) 15:00~17:00

場 所 岡山県産業保健推進センター

会議室

- (3) 津山歯科医師会より新年互礼会の開催と本会
役員の臨席依頼について

三役+渡里, 宮地, 東原, 藤澤, 計8名

日 時 平成19年1月4日(木) 19:00

場 所 津山鶴山ホテル

- (4) 岡山県医療保険保健事業研修会の開催と参加
依頼について

平岩理事, 小林理事

日 時 11月29日(水) 13:00~16:30

場 所 岡山衛生会館 三木記念ホール

- (5) 笠岡歯科技工専門学校忘年会の開催と出席依
頼について

会長対応

日 時 12月13日(水) 18:30

場 所 旅館「辻与」

- (6) 「特定非営利活動法人NPO救命おかやま」
発足会の開催と会長(挨拶)出席依頼について

藤井副会長 祝電

日 時 11月23日(木・祝) 18:30

場 所 全日空ホテル 1階 曲水の間

- (7) 第58回結核予防全国大会の開催と名義後援依
頼について

承認

日 時 平成19年3月27日(火)~28日(水)

10:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

【検討事項】

- (1) 「第8回公明党新春のつどい」の開催と御招待（会長宛）について

連盟 秋田副会長

日 時 平成19年1月13日(土) 13:00

場 所 岡山プラザホテル

- (2) 第7回マウスガードカンファレンスならびに「スポーツ選手のオーラルヘルスを考える会」の開催と参加案内について

平岩理事 17日(日)だけ

日 時 12月16日(土) 13:00~17:00

17日(日) 10:00~16:30

場 所 大阪大学 中ノ島センター

会 費 Aコース（16日・17日） 25,000円

Bコース（17日） 7,000円

- (3) 都窪歯科医師会より忘年会への県歯連盟役員（西田理事長）派遣について

承認

日 時 12月9日(土) 19:30

場 所 ホテルサン・ピーチOKAYAMA

- (4) 岡山大学歯学部教授会懇親会の開催について

四役 7名

日 時 12月11日(月) 19:00頃

場 所 未定

5. 閉 会（黒住副会長）

今日の視点（大嶋敏秀）

イオン倉敷において8020推進事業としての歯の健康フェスタin倉敷が開催されました。県歯公衆衛生部委員、近隣支部の委員、岡山県、衛生士会の協力によるイベントである。多くのイベントが成功のための人集めに苦労していると聞いていますがイオン倉敷は、人が多い所である上に柴田先生によるバルーンアートのプレゼントを行った

結果、一日中子供連れの親子を中心とした人の列が途切れることはありませんでした。TPOの精査と興味を引くアトラクションとで人は足を止めることを実感しました。今後のイベント成功のカギは、やはりここにありそうです。

平成18年度 第29回

平成18年11月30日(木)

19:00~21:43

1. 会長挨拶

一週間空きますと二週間前の報告をするようになりますので、ずいぶん昔のことを報告しているように思えます。17年度の岡山県一次審査の点数査定率は0.042と中国5県でトップです。参考にお目通し下さい。

2. 報 告

【各部委員会】

- (1) 広報部編集委員会 11月16日(木), 21日(火)
- (2) IT推進委員会 11月17日(金)
- (3) 百周年記念事業小委員会 11月20日(月)
- (4) 文化事業部会正・副委員長会 11月25日(土)
- (5) 学術部正・副委員長会 11月25日(土)
- (6) 学術部生涯研修委員会 11月25日(土)

【本会関連の研修会・会議等】

- (1) 平成18年度四国・九州・中国地区歯科医師会役員連絡協議会 11月18日(土)
- (2) 県保健福祉部長との意見交換会 11月17日(金)
- (3) 健康おかやま21「歯の健康フェスタin倉敷」11月19日(日)
- (4) 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会 11月21日(火)
- (5) 日本学校歯科医会普及第二委員会 11月21日(火)
- (6) 「特定非営利活動法人NPO救命おかやま」

- 発足会 11月23日(木・祝)
- (7) 岡山県歯科保健優良校表彰等表彰式
11月25日(土)
- (8) 平成18年度日本歯科医療管理学会中国支部総
会・学術大会懇親会 11月25日(土)
- (9) 平成18年度三大学（大阪歯科大学・明海大
学・朝日大学）役員懇話会 11月25日(土)
- (10) マウスガードへの誘い パートⅡ 反省会及
び慰労会 11月25日(土)
- (11) 平成18年度日本歯科医療管理学会中国支部総
会・学術大会 11月26日(日)
- (12) 御津支部「いきいきライフフェスティバル」
11月26日(日)
- (13) 「子どもの生活リズム向上全国フォーラムin
岡山」 11月26日(日)
- (14) 支払基金幹事会 11月27日(月)
- (15) 岡山県食の安全・食育推進協議会
11月27日(月)
- (16) 第7回アジア予防歯科学会学術大会懇親会
11月28日(火)
- (17) 岡山県医療保険保健事業研修会 11月29日(水)
- (18) 岡山県介護予防市町村支援員委員会
11月29日(水)
- (19) 第5回岡山医療訴訟連絡協議会 11月29日(水)
- (20) 日本歯科医師会監事会 11月29日(水)
- (21) 日本歯科医師会理事会 11月30日(木)
- (22) 岡山地方社会保険医療協議会 11月30日(木)
- (23) 岡山県学校歯科保健研修会打合せ
11月30日(木)

【学院報告】

- (1) 第2回学院見学会 11月18日(土)
- (2) 規則・規程集改定委員会 11月27日(月)
- (3) 教育懇談会 11月28日(火)

【その他】

- (1) 井上 翠先生 満100歳御祝い 11月21日(火)

3. 行事予定

本会行事 32件

学院行事 2件

4. 協 議

【各種依頼事項】

- (1) 「岡山県在宅ケア推進事業」における訪問看
護推進協議会の開催と出席依頼について

平岩理事

日 時 12月19日(火) 13:30~15:00

場 所 岡山県看護会館 第3会議室

- (2) 平成18年度第3回スポーツ科学特別委員会ア
ンチ・ドーピング推進委員会の開催と出席依
頼について

宮地理事

日 時 12月5日(火) 18:00~19:30

場 所 ピュアリティまきび

2階 ガーネット

- (3) 新見支部より新年互礼会の開催と出席依頼に
ついて

三役, 西田理事長

日 時 平成19年1月13日(土) 18:30

場 所 皆生「菊乃屋」

- (4) 赤磐支部より支部新年会の開催と会長臨席依
頼について

酒井会長, 大嶋専務理事

日 時 平成19年1月20日(土) 18:30

場 所 柳川 はむら

- (5) 御津支部より新年会及びブランチ・プロジェ
クト事業慰労会の開催と臨席依頼について

酒井会長, 藤井副会長, 黒住副会長, 平岩理
事, 藤澤理事

日 時 平成19年1月20日(土) 19:00

場 所 サン・ピーチOKAYAMA

- (6) 岡山県医師会新年祝賀会の開催と臨席依頼に
ついて

酒井会長 連盟から原 会長

日 時 平成19年1月20日(土)

- 17:00~19:00
 場 所 ホテルグランヴィア岡山
 4階 フェニックス
- (7) 日本歯科医師会メールマガジンの発行に関する登録（本会・役員）依頼について
 本会，役員を登録
- (8) 健やか親子21おかやま大会の開催と共催依頼について
 承認

日 時 平成19年 2月
 2日(金) 13:00~15:45
 3日(土) 10:30~15:45
 場 所 岡山コンベンションセンター
 コンベンションホール（2日）
 岡山県国際交流センター
 国際会議場（3日）

- (9) 石井まさひろ新年祝賀会の開催と参加（ご招待）依頼について
 酒井会長出席

日 時 平成19年 1月 6日(土)
 11:00~13:00
 場 所 岡山プラザホテル 4階
 鶴鳴の間

【検討事項】

- (1) 岡山県食の安全・食育推進協議会委員の推薦について
 平岩理事
 任 期 平成18年11月22日から2年間
- (2) 真庭支部新年会【1月11日(木)】の宿泊希望について
- (3) 広報部より「FMくらしき」からの各種提案について
 単発物で協力出来るものがあれば協力
- (4) 百周年記念誌・沿革誌（史）の印刷見積りについて（業者選定）

山陽印刷へ

- (5) 山陽新聞社より「各界でご活躍の方々に聞く第36回 あすの岡山アンケート」協力依頼について
 東原理事 対応
- (6) 歯科健診におけるフッ化ジアンミン銀（サホライド）塗布歯の取扱いについて
 会報記事作成
- (7) ブランチ・プロジェクトの対外的名称について
 公衆衛生部対応
- (8) 会館使用申込について
 すべて承認

①日時 平成19年 2月 3日(土) 19:00
 場所 3階 第3会議室
 主催 明海大学歯学部同窓会

②日時 平成19年 2月18日(日)
 13:00~17:00
 場所 3階 第3会議室
 主催 広島大学歯学部同窓会

③日時 平成19年 2月18日(日)
 9:00~17:00
 場所 5階 大ホール
 主催 岡山県歯科衛生士会

5. 閉 会（藤井副会長）

今日の視点（黒住正三）

「なるほど はじめての介護予防」という冊子を公衆衛生部の委員の先生を中心に作りました。今回の介護保険の見直しによって複雑化した制度をより理解していただくために、漫画チックに、視覚に訴える格好で構成されています。この冊子は県下の介護関連施設や医師会会員を含め本会会員の先生にも年末に送付予定です。私は解りやすいと思いましたが会員の先生はどうでしょう。1度目を通していただければと思います。

岡山県警察歯科医会発足20周年記念式典・記念講演開催報告

標記式典並びに講演会が、去る11月11日(土)午後3時より本会5階大ホールにおいて開催されました。岡山県警察関係者、警察歯科医会役員、各支部委員・会員ら約180名の参加者がありました。

大嶋敏秀 岡山県歯科医師会専務理事の司会の下、藤井龍平 岡山県警察歯科医会副会長の開式の辞に始まり、酒井昭則 岡山県警察歯科医会会長より「20年を契機に、会員一



同心新たに、持てる力を結集し、精進努力して社会に対する責任の重さを噛み締め、更なる発展に向け、真摯に、そして着実に歩んでまいります」との式辞が述べられました。

塩田 透 岡山県警察本部本部長の「歯による身元確認は、極めて精度が高く、岡山県警察歯科医会の永年の献身的な取り組みに感謝している」との祝辞があり、来賓紹介、祝電披露が行われました。

まず岡山県警察本部長表彰があり、岡山県警察歯科医会と小橋 進 岡山県警察歯科医会副会長が表彰を受けられました。つづいて岡山県警察歯科医会より感謝状と記念品の贈呈が以下の方々に行われました。岡山大学大学院医歯薬総合研究科 石津日出雄 名誉教授（平成3年4月より平成18年3月までの警察歯科医会顧問としての功績）、岡山県警察本部刑事部鑑識課 伊達 誠 指導官（平成12年4月から現在まで警察歯科医会参与としての功績）、坂本茂樹 先生（岡山県警察歯科医会元会長）、小林敏郎先生（岡山県警察歯科医会前会長）、片岡 健 先生（昭和61年10月岡山県歯科医師会法歯会発足以来、平成12年までの多年に亘る功績）、岸田脩作 先生（昭和63年4月より平成12年3月までの多年に亘る功績）、安東健介 先生（昭和61年10月より現在までの多年に亘る功績）、小橋 進 先生（平成9年4月より現在までの多年に亘る功績）。感謝状を贈られた8名を代表して石津先生が謝辞を述べられました。

西田宜可 岡山県警察歯科医会専務理事により、昔懐かしい写真等を交えて『岡山県警察歯科医会20年の歩み』が解説されました。

午後4時より、記念講演が開催され、岡山県警察本部刑事部捜査第一課 藤原照雄 検視官により記念講演Ⅰ『身元確認事例について』と題して、過去10年間の統計的報告と考察が行われました。次いで、兵庫県警察歯科医会 河原 忍 副会長により記念講演Ⅱ『兵庫県警察歯科医会の活動について』と題して、阪神・淡路大震災における対応、JR福知山線列車脱線事故における対応、歯科医ならではの発想により事件の解決に至った事例の報告などを多数の写真を示しながら行われました。引き続き本年開催された『警察・警察歯科医会ブロック研修会報告』が、岡山県警察本部刑事部鑑識課 伊達 誠 指導官によって行われました。

最後に小橋 進 岡山県警察歯科医会副会長の閉会の辞をもってとどこおりなく記念式典及び講演会は終了致しました。

何時発生するやも知れぬ大規模災害や大規模事故，広域化する犯罪等における身元確認の専門家としての歯科医師への評価が高まる中，社会的使命を果たす上でも全会員が研鑽を積んで岡山県警との連携を深めることの必要を感じました。 (矢部 孝)

式 辞

菊かおる今日この佳き日に岡山県警察歯科医会発足20周年記念式典を挙行致しました所，岡山県警，塩田 透本部長殿を始めとし関係各位のご臨席を賜り盛会裏に開催できますことは，この上ない慶びでありますと同時にご来駕賜りました関係各位に衷心より厚く御礼を申し上げる次第であります。

ご案内のように昭和60年8月，乗員乗客520名が死亡すると云う御巢鷹山での日航ジャンボ機墜落の大惨事に際し，歯科的所見による身元確認が極めて有効であることが立証されました。それを契機に，本県におきましては昭和61年10月「岡山県歯科医師会法歯会」を発足させております。爾来20年連綿として発展を遂げることが出来たのは一重に本日ご臨席賜っております関係各位のご指導，ご支援に負うところ大と思料致しておりますが，この組織のよって立つ真のバックボーン，まことの心棒は岡山県歯科医師会の先生方の献身によるものと確信致しております。ここに先達の労苦と本会会員の志に満腔の敬意と感謝の誠を捧げると共に私自身この組織に身をおくことの誇らしさを今改めて感じ入っている所でもあります。

阪神・淡路大震災，また福知山線脱線事故，そして，つい先日起こりました北海道佐呂間町の竜巻等 まだ記憶に新しい所ではありますが，このような大規模災害，大規模な事故はいつ何時発生するやも知れません。あってはならない，起こしてはならないと云う事を祈る一方，万が一に備え日々研鑽を積み，歯科医師としての矜持をもって社会的使命をはたす覚悟でおります。

我々は記念すべき今日この日，20年を契機に，会員一同心新たに，そして今一度心を一にし，もてる力を結集し精進，努力してまいる所存であります。そして社会に対する責任の重さをしっかりと噛み締め，更なる発展に向け，真摯に，そして着実に歩んでまいります。どうかご隣席賜りました皆様の旧に倍してのご指導，ご教示を賜りますことをお願いし式辞と致します。

平成18年11月11日

岡山県警察歯科医会

会長 酒 井 昭 則

五黄の亥

浅口支部 佐藤 簾平 (84歳)



明けましておめでとうございます。さて、五黄の寅は出世星とされています。故人となられた私の知人が夫々の道で大成され尊敬されていたことから、その星の人は生まれながらに好運を身に備えた人生を送ることができるのではないかと思うのですが。

私はかつて業界新聞に亥年生れの感想を寄せたことを思い起こすのです。亥年の人は、他人に誤解を与える事が多い。従って、人生は不運にならざるを得ない。また不運な宿命にあるのではないか。例えば新聞、テレビで事故死、殺人、放火犯など報道されると、年齢に耳目を集中するのですが亥年が多いように思える。そこで亥年で歴史上どのような人が名を残しているか、と日本人名事典を調べてみたところ、大石良雄、井伊直弼、西郷隆盛、吉良仁吉などで、何れの方々も不運、残念な思いの下に鬼籍入りしている。やはり想像どおりであった、と言う内容のものでした。

今年も亥年が来ました。ここで少々私ごとになりますが、平成17年8月末、診療から完全に離れ、診療室を道場に改修して、読み書きソロバンを日課とする日々を送っています。書く、は書道、ソロバンはそれ以外の趣味の意。趣味の殆んど時間を予て念願であった音楽が占めている。すべての束縛から抜け出し、ささやかながら思い通りの年月を送ることのできる今を予想もしていなかった私でしたが、亥年にも拘らず運が廻って来たのかと。そこで、五黄の亥と五黄の寅を対象として、例の日本人名事典を紐解いて歴史に名を残した人物が何れに多いかを調べるわけですが、これもソロバンの内。驚いたことに、亥が寅の約2倍と言う数字。これじゃあ、干支による運、不運は有るようで無いも同然じゃあないか、と安堵の胸を撫でおろす私に、一廻り先輩の藤山一郎さんや同期の亥、三波春夫さんが、あちらから手を振ってくれている。又楽しからずや。(我楽多道場あるじ)

※1,360頁中の173頁まで。

時代の流れ

津山支部 石戸 和美 (72歳)



あけましておめでとうございます。

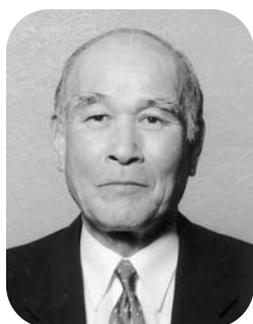
人生わずか50年と言われた時代は終り、長寿の時代になり、古稀を迎える年になりました。今年年女という事で原稿を依頼されましたので、昔を懐かしく思い出しペンを取りました。コッペパンジャムつけて15円の時代に卒業し、結婚し、祖父と主人と私3人で診療していたころ患者さんにふりまわされ、これがあたりまえだと頑張っていたころが懐しく思い出されます。今は若い世代に変わり、なにかもが変ってしまい、器械につかわれる時代になりました。息子の手伝いをしておりますが年寄り

ついて行くのはやっとです。ここまで元気で仕事が出来、健康である事に感謝し、残り少ない余生を有意義に過ごし、若い人達に迷惑をかけないように片隅で細々と主人と過ごそうと思います。まだまだ役に立てるようだったら頑張ろうと思っております。

先生方の御活躍を心よりお祈りいたします。

七回目の年男

玉野支部 垣内 一郎 (72歳)



1935年6月4日生(亥男) 凶らずも虫歯予防デーという記念日に生を受け、歯科医業に携わって半世紀を過ごして来ました。開業当初の頃は、日本経済の高度成長の右肩上りで、毎日毎日猪突猛進の如く多忙に追い回されていましたが、時代の移り変わりで、日本経済のバブルがはじけ、少子高齢化、人口減少などの影響を受け、我々の業界にも厳しい状況が続いていますが、若い先生方には頑張って歯科業界を盛りたてて行って下さい。この間大過なく健康に過ごして来られたのは趣味として下手なゴルフを40年位プレーし続けられたからだと思っています。

昭和63年11月2日、山陽ゴルフクラブNo.16でホールインワンを達成し、私のゴルフ人生に花を添えることができました。次回八回の年男に向かっては、無事に迎えられよう、何事にも控え目にして焦らず、あきらめず、ゆっくりゆったり歩いて行けば良しという考えを柱にして行こうと思っています。ゴルフだけは生涯現役に徹し、もう一度どこかのホールでホールインワンが体験できるよう、体力、気力を高め、日夜、研究努力をしていく覚悟です。

日々更新

瀬戸内支部 太田 叶米 (60歳)



朝、目を覚ますとパソコンをONにする。メールのチェックとインターネットで最新情報のチェック、新しい英語の用語がなかなか覚えられない。それからゴソゴソと動き出す毎日。10年前は、まずテレビON、新聞を三面記事から見ておもむろに朝食というパターンでしたが、現在はパソコン抜きでは生きにくい世の中になり、ゆっくりとしていられなくなりました。私はパソコンの前に座る事は苦にならないのですが、何時間も格闘しなくてはならず、日々夜更かししています。情報伝達が宙を飛び交っている昨今、さらに街にでると、電車・航空券などのキップ購入がすべてタッチパネル式、カード式で、みどりの窓口は年配者ばかりになってきそうです。そこで私も若さを意識してタッチパネルに挑戦していますが、いつもスマートにできるとは限らず後続の冷たい視線に耐え

ながら奮闘します。最速で進む時代に取り残されないよう、グチも言わず、漫然と生きることなく、今年もガンバります。

還 暦

玉野支部 東郷 覚 (60歳)



私は、昭和22年、亥の年に、児島郡東兎町西田井地（現在の玉野市）に誕生しました。ベビーブーム世代で、丸之内中学校と関西高等学校ではプレハブ校舎でも授業を受けました。生存競争の厳しい中、縁あって、いざなぎ景気の時代に日本歯科大学に入学、歯科医師と成りました。マスコミでメタルボンドの問題が取り沙汰された昭和51年に開業。当時は保険、自費、差額があり点数もアップする良き時代でした。その後バブル景気を経験し、庶民と医療界とは無関係の平成の景気を経験しています。生来のんびりした性格ですので自分が還暦を迎えた実感はありませんが、振り返ってみますと猪突猛進、仕事一筋でここまで来たように思います。現在の医療界は医療費の増加に伴う診療報酬点数の減額、入学定員の削減、国試合格者数の改定、保険診療のルールの繁雑等、ストレスの多い時代となっています。さて、一般社会の団塊の世代は定年を迎えますが、幸いな事に私には定年がありませんので、健康な限り残りの人生も社会と家族のために診療を続けてゆく所存です。最後になりましたが、賢明な政治家と官僚の出現により国民と医療従事者が安心して生活できる時代が訪れる事を祈念して稿を終わります。

新年の抱負

玉野支部 中村 睦夫 (60歳)



本年は、私にとって5回目の「年男」の年である。そして、還暦を迎える年であり、「団塊の世代」と呼ばれる同世代が退職していく最初の年でもある。

今は人生80年時代であり、その四分之三を過ごしてきた私にとって、あるであろう四分の一の残りの人生を如何に生きていくかが、私の新年の抱負かも知れない。

子供たちが成長し、その次の世代が成長している中で、これからの10年は、その後の10年が「心豊かに暮らせる」ための準備期間で、それは今、ゆとりのある職業の継続と趣味（アマチュア無線と書道）の復活、そして、お世話になってきた地域社会への奉仕である。

還暦を迎える今年からは、新しい年を迎えるたびに、自分の人生設計に「夢」を描いていきたいものです。

年男

岡山支部 内田 欣臣 (48歳)



あけましておめでとうございます。

年男ということで、原稿依頼があり、ペンをとっています。といっても、パソコンの前で、何を書こうかフリーズの状態です。そこで、インターネットで調べることになりました。前回の年男の12年前から比べると、急速にインターネットが普及し、私のようなものでさえ、手軽に利用できるようになりました。子供の夏休みの自由研究や、宿題では、インターネットの検索によって、資料や写真までも手に入れることができ、重宝していますが、これが子供のためになっているのかどうかは疑問です。さて「年男」で検索すると、「中年男の子育て」や「黒沢年男」などがほとんどで、目的のものはわずかでした。年男は武家で新年に門松を立て神棚の飾りつけなどを勤める男のことで、その年に干支に当たる者がいる場合はその人がつとめるようで、それが時代とともに意味合いが変わってきたようです。めでたいことなのかそうではないのかは、はっきりとはしませんが、人生の一つの節目であろうと思います。人生48年のうち、歯科医になって24年、ちょうど半分を歯科医として過ごしてきましたが、経営やスタッフのことなどが先にたち、患者本位に考えてきたのか疑問です。今後、何年歯科医をやっていくかはわかりませんが、この機会にまた、気持ちを改めて、健康にも気をつけながら、患者さんと向き合いたいと思います。

48才亥年

児島支部 大上 宏己 (48歳)



皆さま 新年明けましておめでとうございます。

私は今年の誕生日で48才となる年男です。確か24才、36才の際には年男という節目を迎えるにあたり、それまでの自分の生き方を省みて「これからはこんな目標を立て、こういうふうに頑張ろう！」などと張り切っていたように思います。しかしこの12年の間に両親とも他界し、世の中もめまぐるしく変化していく中で、あまり先のことが考えられず日々の生活や仕事をこなしていくのに精一杯、というのが実情です。

昨年末この原稿依頼を頂いて、改めて自身について考える機会を得たにもかかわらず、新春号にふさわしいような内容を書くことが出来ず申し訳ありません。もちろん人によって生活を取り巻く環境は異なりますが、同世代の先生方はいかがお過ごしでしょうか？ お尋ねして参考にさせて頂きたいものです。

しかしながら唯一「今後も頑張ろう」と思うのは、こつこつとお腹に貯めてきた内蔵脂肪を減らしていくことです。きっかけは4年ぶりに来院された患者さんとのやりとりでした。「先生、お久しぶり。

しかしずいぶん変わったなあ・・・」と言われるので、てっきり張り替えて間もない診療室の床材のことだと思い、「綺麗になったでしょう！」と応えると、「いや、先生の体形が・・・!？」と、心にグサリと刺さる一撃を食らいました。

そこで一念発起し、メタボリックシンドローム圏内からの脱出を目指して食事制限＋脂肪燃焼運動に取り組み始めました。妻娘の協力（というか食べ過ぎの監視役）のもと、昨夏より始めたスポーツジム通いが途切れないよう自己管理を行って、12年後の還暦を迎えたときにゆったり落ち着いた生活が出来ていることを夢見ながら、とりあえず「亥年」をガンバローと思っております。

新年の抱負

津山支部 平 和義 (48歳)



今年、4度目の年男となる年を迎え、新年の抱負というものを考えてみるも、前回、前々回であれば正に夢のような希望に満ち溢れた抱負もあったような気がします。最近では昨日の晩飯のメニューも思い出すのに時間のかかる惚けた頭になってしまい、もう若くないなと実感せざるを得ないこの歳になると現実的なことばかり考えるようになってしまいました。

去年は新聞やテレビのニュースを見ていると暗いニュースが大半を占めており、社会保険の改悪の問題もありました。このように昨年に関しては社会的不安も目立つネガティブな年でありましたが人間希望を持って生きなければ何事も上手くいかないとは私は日々思っています。私自身も夢のような希望が持てなくなったといいましても、どこかでやはり前向きにならなくてはならないと自分に言い聞かせています。ですから、今年世の中や私自身についても明るく前向きでポジティブな年を目指せたら良いなと思っております。

新年を迎えるにあたって

都窪支部 赤木 毅 (36歳)



新年明けましておめでとうございます。

昨年はいじめ自殺や必修科目の未履修などに代表されるように、教育現場での出来事が多かったように思われます。『十年一昔』とはいいませんが、私が学生時代では考えられないような事が現在の世の中に起こっています。

新年を迎え、ふと自分の事を考えてみると、学生を卒業して歯科医師として社会に出てから十年の時が経っていました。まさに『十年一昔』です。歯学部でいろいろ学んだことはもちろん最先端とは程遠い状態になっています。今思えば大学病院に勤務していた

頃は情報が自然と耳に入ってきていたように感じます。しかし開業医になってからというもの、情報は自分で耳を傾けてもなかなか入ってきません。ややもすれば井の中の蛙になりがちです。今後も自己研鑽を積んでいくために積極的に人とのつながりを構築して行きたいと思います。

ところで亥年生まれの方は【猪突猛進】なところが少なからずあるようなのでヒールアンドトゥでしっかりブレーキを掛けながらしかもアクセル全開で頑張っていきたいと思っております。

新年を迎えて

倉敷支部 赤澤 勇人 (36歳)



あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。会員の先生方およびご家族の方のご多幸をお祈りいたします。

さて、他人に言われるまで気づかずにいたが、今年私は年男なのである。亥年生まれであるからか、よく考えれば性格の面で亥っぽいところがあるような気がする。周りの状況を見ないでひとりで突進することもある。また、亥は十二支の一番最後であるが、のろまで他人より行動が遅れてしまうこともよくある。体型も亥っぽいかもしれない。今年は、少しでもそれを改善することを目標にしてみようと思う。

仕事の面では開業して3年半が経ち、プライベートの面では娘も1歳になる。おかげ様で、両方ともとりあえず順調にきていると思う。32歳で結婚、開業と人生の大きなイベントを経験してきたが、現在は落ち着いている。娘の成長を見ることと趣味に没頭する時間が大きな楽しみである。娘が日に日に成長する姿には本当に驚かされる。仕事から帰宅して、娘の笑顔を見るととても幸せを感じる。完全に親ばかりであるが、世界で一番かわいいのではないかと思えてくる。

最後になりますが今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお祈り致します。

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日 ○印 開館予定 ×印 閉館予定

1月	1日(祝・月)~3日(水)	7日(日)	8日(祝・月)	14日(日)	21日(日)	28日(日)
	×	×	×	×	×	×
2月	4日(日)	11日(日)	12日(祝・月)	18日(日)	25日(日)	
	×	×	×	○	×	
				9:00~17:00		

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

100th anniversary
捜しています
 昔の資料を

4

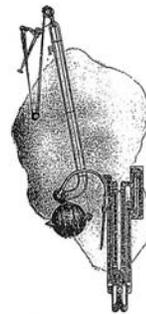
なんとレトロな……と見做さないで下さい
当時 最新の治療室です



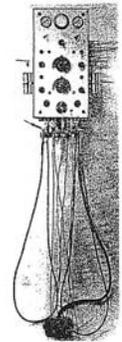
足踏みエンジンで窩洞形成をしたことがありますか？相当の熟練と根気が必要です。大正になってアメリカ製の電気エンジンが輸入されました。中でもリッター社製は回転力が強く静かで故障せず、正に歯科医療の大革命——高価ながらも是非欲しいと開業医の垂涎的でした。大正9年、岡山市大供に新築開業した小坂歯科醫院。堂々たる外観もさることながら、リッター社製器機をフル装備した理想的な診療室です。最新の鉄製昇降治療椅子“リッター・コロンビア”を中心に電気エンジン、自動式空気圧搾機（コンプレッサー）、配電盤（噴霧器・焼灼器・エアースリンジ・マウスランプ・洗浄器・変圧器付の分線配電盤）などがズラリと配置され、まるでショールームの様です。大正の岡山に忽然と現れた洋風建築は大変な評判で街に彩りを添えていましたが、惜しい事に昭和20年の岡山空襲で焼失しました。



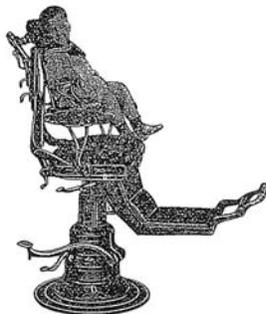
リッターの空気圧搾器



リッターの歯科用エンジン



リッターの配電盤



リッター社の治療椅子(コロンビア)



小坂猛夫先生（第10代会長）

—— 捜しています ——

社団法人岡山県歯科医会は今年（平成19年）が設立百周年となり、目下百周年記念誌を編纂中です。つきましては昔の歯科界に係るもの（写真・会誌・名簿・教材・器材・カルテなど何でも）がありましたらご一報下さい。

連絡先：岡山県歯科医師会 TEL 086-224-1255 係 草場まで

Monthly Dental News Review (29)

平成18年

11月13日(月) ▶ 夢みるこども基金 「基金運営が不透明」

業務妨害の疑いと法的措置講じられた河原氏らが会見…
…「日本歯科医師会から代表者を送るべき」と主張

14日(火) ▶ 全国歯科保健大会 「生活を通じた歯の健康」…長崎 大会宣言を採択

相坂俊太先生(岡山)厚生労働大臣表彰を受彰
橋本健一先生(岡山)日本歯科医師会会長表彰を受彰

15日(水) ▶ 経済財政諮問会議 「出来高」から「包括」へ

民間議員が診療報酬体系見直しを提言

21日(火) ▶ 国外で作製の歯科補綴物 「現時点で療養の給付対象の予定なし」…

…厚労省が大久保参議院議員の再諮問に回答

問 前回答弁書の「五について」では、歯科医師に対して指示書の交付義務が課されていない旨の答弁をしている。 中略

国内で作成する場合は指示書の交付を義務付ける一方で、国外で作成される場合は義務を課さないことは、政策として整合性を欠くのではないか。 後略

答 歯科医師に対しては、国内において歯科技工士が補てつ物等を作成する場合を含め、歯科技工士法(昭和30年法律第168号)第18条の指示書の交付が義務付けられておらず、政策として整合性を欠くなどという御指摘は当たらないと考える。 後略

22日(水) ▶ 歯科医師需給 入学定員10%以上削減

厚労省の検討会が中間報告を大筋で合意

平成37年に11,000人の歯科医師が過剰になることについて、歯科大学入学定員を少なくとも10%以上削減する、資質向上の観点で合格基準の引き上げや出題内容を幅広く検討するなど養成数の抑制策を盛り込んだ中間報告書案を、大筋で合意した。

歯科大学・歯学部数及び入学店員の年次推移(抜粋)

年度	国 立		公 立		私 立			計		
	学校数	入学定員	学校数	入学定員	学校数	募集人員	入学定員	学校数	募集人員	入学定員
昭和25	2	90	1	80	4		480	7		650
40	5	240	1	120	7		780	13		1,140
50	7	340	1	120	15		1,760	23		2,220
53	9	640	1	120	17		2,400	27		3,160
61	11	840	1	120	17	2,313	2,400	29	3,273	3,360
平成6	11	680	1	95	17	1,939	2,230	29	2,714	3,005
11	11	670	1	95	17	1,940	2,230	29	2,705	2,995
17	11	635	1	95	17	1,937	2,230	29	2,667	2,960

歯科医師国家試験回数別合格者数等（抜粋）

回数	施行年月日	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)	回数	施行年月日	受験者数(人)	合格者数(人)	合格率(%)
1	S22.4	1,079	761	70.5	91	H10.3.18-19	3,017	2,655	88.0
11	S27.4	801	759	94.8	92	H11.3.17-18	3,056	2,554	83.6
21	S32.4	720	653	90.7	93	H12.3.15-16	3,014	2,102	69.7
31	S37.3	946	920	97.3	94	H13.3.14-15	3,446	3,125	90.7
41	S42.3	1,040	1,032	99.2	95	H14.3.20-21	2,956	2,462	83.3
51	S47.3.12,4.3-12	1,771	1,651	93.2	96	H15.3.19-20	3,208	2,932	91.4
61	S52.3	2,447	2,346	95.9	97	H16.3.17-18	2,960	2,197	74.2
71	S57.3.18,4.5-13	2,998	2,790	93.1	98	H17.3.17-18	3,343	2,493	74.6
81	S63.4.5-6	3,531	2,979	84.4	99	H18.2.11-12	3,308	2,673	80.8
					計		137,886	120,773	87.6

11月30日(木) ▶ 国民医療推進協 「社保制度は崩壊状態」…第4回総会で唐澤会長が指摘

協議会会長に就任した唐澤日医会長は、「最近の社会保障制度は医療現場や国民の声を無視した極端な財政主導の政策が進められ、崩壊の危機にさらされている」と指摘。

12月1日(金) ▶ 社保8月診療分 歯科金額は4.4%減…

…前年同月比 件数は1.0%の増

診療種別支払確定件数及び金額

(18年8月診療分)

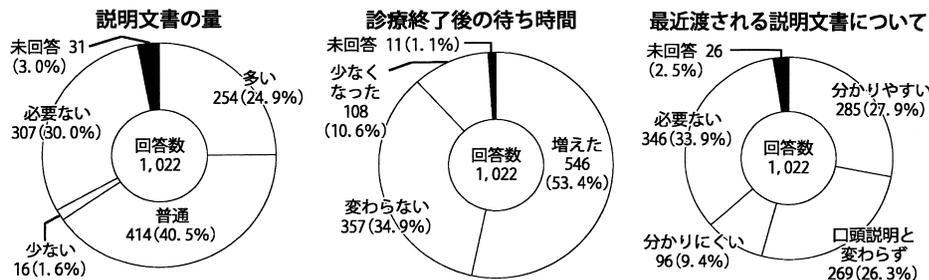
診療種別		件数			金額		
		千件	対前年同月比 %	構成割合 %	百万円	対前年同月比 %	構成割合 %
総計		67,061	101.9	100.0	848,331	98.8	100.0
医科	計	39,576	100.9	59.0	632,817	99.2	74.6
	入院	1,018	99.3	1.5	303,901	100.1	35.8
	入院外	38,558	100.9	57.5	328,916	98.4	38.8
歯科		8,962	101.0	13.4	78,992	95.6	9.3
調剤		18,495	104.7	27.6	118,331	102.5	13.9
食事療養費		(922)	98.1	—	16,922	78.8	2.0
訪問看護療養費		28	97.1	0.0	1,268	112.3	0.1

12月 5日(火) ▶ 歯科診療所数 個人減り, 法人増える

17年医療施設調査 全国では66,732施設

6日(水) ▶ 診療情報の文書提供 3割が「必要ない」…

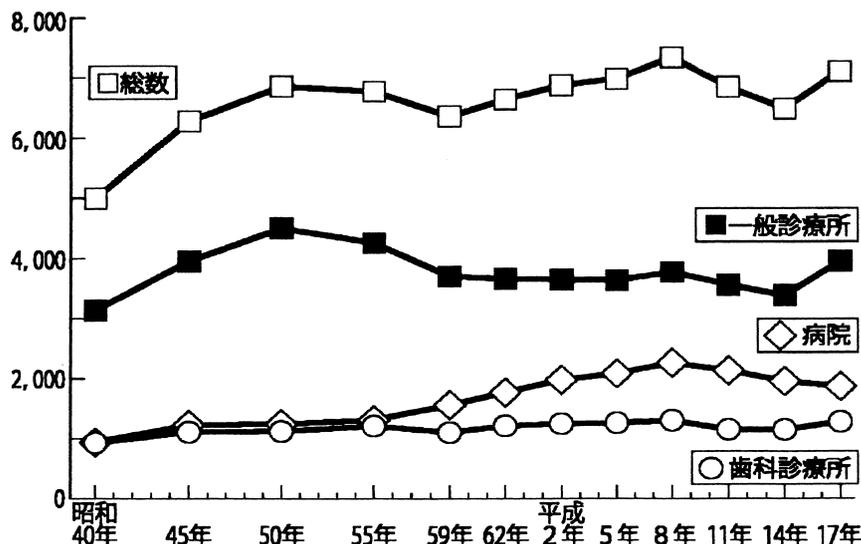
…宮城県歯が「患者アンケート」



8日(金) ▶ 1日の歯科患者数 全国で1,277,200人

厚労省「平成17年患者調査の概況」

推計患者数の年次推移 (外来)



※調査月は, 昭和40・45・50・55年は各7月, 昭和59年以降は各年10月。

歯科診療所は外来のみ。

11日(月) ▶ 19年度税制改正 診療報酬非課税廃止か

中原議員が会見 自民税調の審議過程を説明

小委員会の席上で, 石崎岳厚生労働部会長らとともに「存続」の必要性や18年度改定の上, 更に医療機関に負担を求めるのは厳しいなどを強く訴えた。

都道府県別にみた歯科診療所・施設数及び人口10万対施設数

平成17(2005)年10月1日現在

	施設数	人口10万対施設数
全国	66,732	52.2
北海道	3,025	53.8
青森	575	40.0
岩手	591	42.7
宮城	1,034	43.8
秋田	472	41.2
山形	467	38.4
福島	887	42.4
茨城	1,339	45.0
栃木	968	48.0
群馬	931	46.0
埼玉	3,212	45.5
千葉	3,029	50.0
東京	10,436	83.0
神奈川	4,689	53.3
新潟	1,165	47.9
富山	467	42.0
石川	469	39.9
福井	274	33.3
山梨	422	47.7
長野	990	45.1
岐阜	929	44.1
静岡	1,721	45.4
愛知	3,536	48.7
三重	852	45.6
滋賀	544	39.4
京都	1,305	49.3
大阪	5,297	60.1
兵庫	2,863	51.2
奈良	676	47.6
和歌山	560	54.1
鳥取	263	43.3
島根	292	39.3
岡山	993	50.7
広島	1,511	52.5
山口	682	45.7
徳島	427	52.7
香川	444	43.9
愛媛	686	46.7
高知	355	44.6
福岡	2,951	58.4
佐賀	403	46.5
長崎	748	50.6
熊本	807	43.8
大分	543	44.9
宮崎	516	44.8
鹿児島	803	45.8
沖縄	583	42.8

平成18年度 第8回

社会保険部検討委員会報告

平成18年11月4日(土) 15:00~19:30

1. 報 告

- 1) 9月新入会員：1名
- 2) 「訪問診療・介護保険講習会」小委員会 10月7日(土)
- 3) マウスガード講習会事前打ち合わせ 10月10日(火) 小林・西岡
- 4) 都道府県社保担当理事連絡協議会 10月13日(金) 伊丹・小林
- 5) マウスガード講習会 10月14日(土) 津山・岡山
10月15日(日) 倉敷・岡山
津山：石戸・皆木
倉敷：橋本・清水
岡山：田頭・友澤・小野
- 6) 新入会員社保研修会（対象6名） 10月21日(土)
- 7) 支払基金幹事会 10月23日(月) 酒井会長
8月診療分
前年同月比 支払額：97.2% 件数：101.1%
前月比 支払額：100.0% 件数：98.2%
- 8) 中国地区歯科医師会役員連絡協議会 10月28日(土) 鳥取
伊丹・西岡・松三
・中医協特別調査について
・日歯作成の情報提供用文書について
- 9) 岡山地方社会保険医療協議会 10月31日(火) 伊丹
・新規指定医療機関 2医療機関
・指定更新医療機関 14医療機関
- 10) 社保相談窓口報告

2. 行事予定

- 1) 第8回検討委員会 12月9日(土) 15:00

3. 協 議

- 1) 保険請求具体例の会員への提示について

保険請求において請求もれや請求過誤をなくし、増点に繋がるように病名の適否、回数、再度請求の時期等、点数算定のヒントとして具体例を提示する予定です。

- 2) 支払基金10月審査について
- 3) 国保10月審査について
- 4) 「訪問診療・介護保険講習会」の進捗状況と今後の予定について

4. 社会保険部小委員会

訪問診療・介護保険講習会について

学 術 部

予 告

第134回 岡山県歯科医師会学術集談会 「ペリオの分かれ道 — Final Answer?」

歯周治療において、リスクアセスメントからSRPまでの要点および外科への移行基準から再生療法等に関するエビデンスについてご講演いただく予定です。

会員の先生方および歯科衛生士の皆様方の多数のご参加をお待ちしております。

尚、詳細は2月号でご案内させていただきます。

記

日 時：平成19年3月4日(日) 10:00~13:00

場 所：岡山県歯科医師会館5階大ホール

講 師：山本 浩正先生（豊中市開業・PEC主宰）

健康おかやま21「歯の健康フェスタin倉敷」開催

11月19日(日)に倉敷イオンショッピングセンターにて「健康おかやま21 歯の健康フェスタin倉敷」が主催 岡山県、岡山県歯科医師会、岡山県歯科衛生士会、共催 倉敷市内歯科医師会協議会（倉敷、児島、玉島、都窪、吉備、各歯科医師会）後援 倉敷市で行われました。当日は生憎の雨模様で来場者数にいささかの不安はありましたが、イオンという場所のお蔭もあり約4000人の参加があり嬉しい誤算となりました。イベントの内容としては、RDテスト、サリバスターテスト、簡易口臭測定、咬合力測定を行い、また会場のさまざまな所にパネル展示をし、各検査の説明を簡単にわかるように掲示しました。また県歯科医師会、倉敷市内歯科医師会協議会、各歯科医師会、県歯科衛生士会の活動も紹介しました。お越しいただいた方々はそれぞれの検査の結果に驚きを示され、ご自身やご家族の口腔内の健康に関心を持っていただけました。また、検査をお勧めしましたがお断りになられる方もおられました、その多くの方が「今、歯科医院にかかっている。そこで管理してもらっているから結構です。」と言われました。ある意味私たちの日常の診療において患者さんの口腔内の健康に対する管理状況を再確認しました。

特に人が集まったのは会場内にアトラクションとして行ったマジックバルーンアートで特殊な風船をねじって色々なキャラクターを作り上げていく様がつかめた子供たちに人気があったようです。県民への啓発事業となればと思い岡山県の委託を請け企画したこのイベントですが単に歯ブラシ、歯磨剤等のばら撒きにならないように、しっかりとした情報を伝え、歯の健康の大切さを理解してもらうことが重要であると感じました。

(蔵内 眞)



平成18年度岡山県歯科保健優良校・幼稚園・高等学校歯科保健推進校 並びに岡山県歯科保健図画ポスターコンクール表彰式



平成18年11月25日(土)岡山県歯科医師会館において岡山県教育委員会から公務ご繁忙の中、門野教育長、岡山県学校保健会から副会長の佐藤県教育庁保健体育課長にご出席頂き標記の表彰式が行われました。

開式の言葉に続いて酒井県歯会長の挨拶、藤澤理事より『歯科保健優良校・優良園表彰並びに歯科保健図画ポスターコンクール表彰』についての経過報告、また図画ポスターコンクールの審査に当たられた

先生を代表して岡山県教育庁指導課指導主事の川西先生からスライドを用いた講評と表彰作品の紹介がありました。表彰者並びに受賞校(園)は下記のとおりです。

◎歯科保健図画ポスターコンクール表彰(特選)

真治 奈桜子 新見市立西方小学校 (1年)	小川 奈々 新見市立井倉小学校 (2年)
柴田 健斗 岡山市立西小学校 (3年)	柴原 真子 岡山市立古都小学校 (4年)
山川 幸大 新見市立田治部小学校 (5年)	岩田 優子 新見市立井倉小学校 (6年)
武藤 伊世莉 岡山市立旭東中学校 (3年)	

◎歯科保健優良校教育長表彰校

岡山市立牧石小学校

◎特選歯科保健優良校表彰校

瀬戸内市立玉津小学校	備前市立三石小学校	高梁市立有漢西小学校	岡山市立旭操小学校
赤磐市立磐梨小学校	総社市立清音小学校	総社市立山手小学校	瀬戸内市立国府小学校
瀬戸内市立行幸小学校	和気郡和気町立和気小学校	赤磐市立仁美小学校	瀬戸内市立牛窓北小学校
岡山県立東備養護学校			

◎特別歯科保健優良校表彰校

真庭市立水田小学校	岡山市立操明小学校	備前市立伊里中学校
-----------	-----------	-----------

◎歯科保健優良校表彰校

備前市立神根小学校	赤磐市立山陽西小学校	和気郡和気町立山田小学校
瀬戸内市立今城小学校	倉敷市立乙島小学校	備前市立日生東小学校
岡山県立岡山操山中学校	岡山県健康の森学園養護学校	

◎高等学校歯科保健推進校表彰校

岡山県立岡山操山高等学校

◎歯科保健優良幼稚園表彰園

玉野市立田井幼稚園	和気郡和気町立日笠幼稚園
和気郡和気町立藤野幼稚園	和気郡和気町立和気幼稚園

老人クラブ女性リーダー研修会

岡山県老人クラブより講師派遣の依頼にて、女性リーダーを中心とした研修会に参加してきました。この研修会は、毎年テーマを決めて開催され今回は【歯・口腔の健康】について、会場は県内3箇所（岡山・倉敷・津山）です。

11月7日 ・津山会場，津山農協会館にて参加者70名程・講師藤澤理事

11月10日 ・岡山会場，ふれあいセンターにて参加者50名程・講師山下副委員長

11月14日 ・倉敷会場，くらしき福祉健康プラザにて参加者50名程・講師大森委員長

講演内容は3会場とも【全身の健康は『お口』から】【介護予防は『お口』から】とし、おいしい食事をとっていつまでも健康な豊かな老後のためには、定期健診とプロフェッショナルケアが肝要としました。どの会場も老人クラブの世話役のリーダーの方々ですので真剣に受講いただき質問時間をオーバーするほどの活況でした。研修会后に、各団体へお持ち帰りいただいた資料や講演内容にて健康増進活動に役立てていただける事と思います。



(藤澤伸彦)

医療管理部

ご案内

日本歯科医療管理学会 平成18年度 第1回 生涯研修セミナー ～歯科診療所の経営戦略・戦術を学ぶ～

日 時：平成19年2月4日(日) 午前10時～午後3時30分

場 所：東京歯科大学水道橋病院 血脇ホール

講演1：「歯科医業経営の現状」

岡崎 剛 先生（日本歯科医師会嘱託税理士）

講演2：「スタッフ全員で取り組む歯科医院経営～経営分析シートの活用法～」

貝通丸 剛 先生（日本歯科医療管理学会評議員・長崎市開業）

講演3：「経営診断の前夜と翌日－医療マネジメントにおける経営分析の位置づけ」

牟田 悟朗 先生（日本歯科医療管理学会理事・唐津市開業）

研修費：有料（当日会費 学会員 6,000円 非会員 7,000円）

☆参加希望者は事務局までお知らせください。 TEL(086)224-1255

報 告

医療管理部

◎第4回委員会

8月8日(火), 午後8時, 大ホール
 歯科助手講習会 講習内容の打ち合わせ2

◎第5回委員会

11月14日(火), 午後8時, 第6会議室
 報告

- ・歯科助手資格認定講習会事後報告
- ・平成18年度都道府県歯科医師会医療管理担当理事連絡協議会
- ・平成18年度中国地区歯科医師会医療管理担当者連絡協議会
- ・“桃太郎プラン”について

協議

- ・歯科助手資格認定講習会テキストの作製について
- ・平成19年度歯科助手資格認定講習会について

◎第3回正副委員長会

8月7日(月), 午後8時, 第2会議室
 報告

- ・歯科助手資格認定講習会状況について

協議

- ・医療管理部医院経営3年計画の展開について
- ・院内感染防止対策実態調査集計と中国地区医療管理学会抄録の作成, 発表準備について
- ・3年間の事業予定

◎第4回正副委員長会

9月8日(金), 午後8時, 第2会議室
 報告

- ・歯科助手資格認定講習会
- ・液晶プロジェクターの購入について
- ・歯科衛生士給与調査について

協議

- ・歯科助手資格認定講習会反省会について
- ・院内感染防止対策アンケート調査集計結果と学会発表
- ・桃太郎プランについて
- ・歯科助手講習教科書の作製について

◎第5回正副委員長会

10月10日(火), 午後8時, 第2会議室
 報告

- ・“桃太郎プラン”について
- ・歯科助手資格認定講習会事後
- ・日本医療管理学会中国支部総会演題提出について

協議

- ・“桃太郎プラン”実践モニター募集について
- ・日本医療管理学会中国支部総会演題発表内容の作成について
- ・院内感染防止対策アンケート結果報告冊子の作成について

- ・歯科助手資格認定講習会テキスト作成について

- ・ヒヤリ・ハットアンケート準備

◎第6回正副委員長会

11月8日(水), 午後8時, 第2会議室
 報告

- ・平成18年度 都道府県歯科医師会医療管理担当理事連絡協議会
- ・平成18年度 中国地区歯科医師会医療管理担当者連絡協議会
- ・“桃太郎プラン”について
- ・医療管理部情報No.3の会報掲載について

協議

- ・“桃太郎プラン”アンケートについて
- ・日歯 歯科医療安全対策ネットワーク事業への対応について
- ・中国地区医療管理部担当者ネットワークの構築について
- ・平成18年度 中国支部日本歯科医療管理学会発表内容について
- ・院内感染防止対策アンケート集計結果冊子作製について
- ・歯科助手講習テキストの作成について
- ・スタッフ教育講演会(セミナー)の企画について

◎連絡協議会

平成18年度 都道府県歯科医師会医療管理担当理事連絡協議会

10月27日(金), 午後1時30分~午後4時30分
 新歯科医師会館1階 大会議室

平成18年度 第1回 中国地区医療管理担当者連絡協議会

10月28日(土), 午前10時
 ホテルニューオータニ鳥取

◎講習会

平成18年度歯科助手資格認定講習会

7月23日(日), 30日(日)

8月 6日(日), 20日(日), 27日(日)

9月 3日(日), 10日(日)

受講者: 125名

◎学会

日本歯科医療管理学会中国支部 平成18年度学術大会

平成18年11月26日(日), 山口県歯科医師会館
 発表演題: 歯科医院における院内感染防止対策に関するアンケート調査結果
 一岡山県歯科医師会会員へのアンケート調査一
 城山 博他

平成18年度日本歯科医療管理学会中国支部学術大会報告

平成18年11月26日(日)に標記大会が山口県歯科医師会館において「今、歯科医療に求められるもの」を大会テーマに開催された。

総会では日本歯科医療管理学会中国支部会員のメーリングリストを作り、年間を通じて活発な意見交換のできる場を作ろうという緊急動議がなされ、了承されました。また、学会発表ではどの演題に対しても活発な質疑応答がなされ、盛会に終わりました。

□特別講演

鮎澤純子先生（九州大学大学院医学研究院 医療経営・管理学講座助教授）が、「今、歯科医療に求められるもの－医療安全、そして、リスクマネジメントの視点から－」と題し講演された。



日本におけるリスクマネジメントは医療安全管理の同義語として理解され、

1. 医療に質と安全性の向上
 2. 医療事故等事例の原因究明・分析に基づく再発防止策の徹底
 3. 患者、国民との情報共有と患者、国民の主体的参加の促進
- を重点項目として取り組みが急がれている。

一方、アメリカではヘルスケアリスクマネジメントとして理解され、発生防止のみならず、発生時、発生後を一連の流れのなかで考える取り組みとされている。そして、その対象とする領域を以下の3領域と明確に定めている。

1. Patient Safety (患者の安全)

患者の安全を考えるにあたっては、医療従事者個人とマネジメントやシステムの両方の視点からのアプローチが必要。エビデンスやガイドライン、そして医療水準と照らして必要な知識と技術が確保されているか、安全管理の基本が理解できているかあらためて見直す必要がある。患者参加の医療安全の取り組みについて積極的に検討されるべきである。

2. Claims Management (紛争・訴訟の防止と対応)

紛争・訴訟を防止するためには、初期対応としての事故発生時の対応が重要であり、コミュニケーションに拠る信頼関係が鍵。紛争・訴訟に関する法的責任の基礎的な知識を持っていることが必要であり、当事者（医療従事者）のサポート体制の整備が急務である。

3. Risk Financing (リスクファイナンス)

医療従事者の賠償責任保険だけでなく、施設賠償保険などさまざまな保険の内容に対する理解が必要である。

以上のようにアメリカでの取り組みについて紹介され、今後の課題として体系的な教育プログラムの必要性、取り組みの環境整備の必要性について触れられた。最後に、医療安全については、期待される水準、必要な要員やコストの問題等、社会の議論が必要であり、医療の現場からその現状と問題点を社会に発信していくことが不可欠であると強調された。

□一般口演

12題の発表があり、口腔保健関係、アンケート調査、衛生士関係、従業員の給与、医事紛争等多岐にわたって発表がなされた。岡山県歯科医師会の発表を含め、特に印象に残ったものを報告します。

山口県歯科医師会会員の健康状態について（山口県歯科医師会）

診療を行う側の歯科医師の健康状態を把握するため、山口県歯科医師会の会員を対象にしたアンケート調査の結果報告であった。健診を定期的に行っている者の方が、健診を行っていない者よりも有病率が高く、隠れ有病者の存在が危惧されていた。40歳代から肥満度が改善されており、有病率の増加とともにダイエットする者が増え、生活習慣の改善がみられたとの報告であった。

臨床実習体験前と体験後の業務内容と歯科臨床の認識について

—当学院生に対するアンケート調査から—（山口県高等歯科衛生士学院）

臨床実習前には歯科衛生士の業務内容についての理解が得られているが、臨床実習後には実習医院の院長の考える歯科衛生士法の解釈の仕方により、実習生の理解に混乱が生じていることが浮き彫りになっていた。衛生士の業務範囲の適切なガイドラインの整備が急務であると考えられる。

歯科医院における院内感染防止対策に関するアンケート調査結果

—岡山県歯科医師会会員へのアンケート調査—（岡山県歯科医師会）

院内感染予防に関するアンケート調査の結果報告であった。患者が視覚的に確認できる日常的予防に関する項目で、若い先生ほど院内感染防止対策が進んでいるものの、金銭的な負担の多い器具・器械の滅菌消毒法に関する事項や院内感染予防システムに関する事項では感染予防対策が進んでいない状況であった。院内感染防止対策の重要性について、さらに会員の意識向上を図る必要性が強調されていた。針刺し事故防止について、主に歯科衛生士や歯科助手がリキャップしている医療機関が約40%あり、歯科衛生士や歯科助手に対する、針刺し事故の予防法や対処法に関する十分な指導や教育が重要であると報告された。

広島県における歯科医療従事者の諸待遇に関する一考察（広島県歯科医師会情報調査部）

広島県歯科医師会の会員に対するアンケートの結果報告であった。新卒スタッフ初任給の総支給額は、歯科衛生士（17万円台）、歯科技工士（16万円台）、歯科助手（15万円台）の順に高く、基本給は、歯科技工士（14万円台）、歯科衛生士（14万円台）、歯科助手（12万円台）の順に高かった。パートの時給は、歯科衛生士（1000円台）、歯科技工士（900円台）、歯科助手（800円台）の順に高かった。年間賞与は3ヶ月分が最も多く、昇給額は5000円台が最も多かったという報告であった。（担当：城山 博）

県教委に「こども110番連絡所ステッカー」謹呈

岡山県歯科医師会では、何か社会奉仕に役立つことができないかと考えておりましたところ、ある中学校の校長先生より約10年前に犯罪から子供を守る為に作成した「こども110番連絡所ステッカー」が老朽化し、在庫が不足しているといった現状をお聞きしました。昨今、子供を巻きこんだ悲惨な事件が多い中、子供たちの安全確保に役立てていただきたいとの思いから、県歯でステッカー5,000枚を作成し1,500枚を歯科医師会員へ、3,500枚を12月14日(木)三木記念ホールにおける研修会で岡山県教育委員会に謹呈いたしました。

また、「こども110番連絡所ステッカー」謹呈に関しましては、下記のようにマスコミで紹介されました。

〈ラジオ〉

12月13日(水)午後1時15分放送のRSKラジオ放送「にっちもさっちもラジオヤジ(濱家キャスター)」に広報部より東原理事が生出演され、岡山県歯科医師会が県教育委員会に贈った「こども110番連絡所ステッカー」について話されました。



〈Oniビジョン〉

12月14日(木)、午後8:30と9:00の二回のニュースで三木記念ホールにおける贈呈式が紹介されました。

〈山陽新聞〉

12月15日(金)朝刊 第29面

平成十九年 元旦

謹んで年頭のぞい祝詞を
申し上げます

広報部一同

110番ステッカー贈る 県歯科医師会 県教委に3500枚

子どもを守れ
多発する犯罪から子どもを守るため、県歯科医師会(岡山市石関町)は



目録を読み上げる酒井会長

師会(岡山市石関町)は十四日、身に危険を感じた時に駆け込む「こども110番連絡所」のステッカー三千五百枚を県教育委員会に贈呈した。佐藤課長は「子どもたちが安心して暮らせるまちづくりに努めたい」とお礼を述べた。

ステッカーは学校を通じて、事業所や民家に張られる。県教委によると、県内の「こども110番連絡所」は約三万カ所に上るといふ。(竹久祐樹)

委に贈った。同市古京町の三木記念ホールで開かれた同会研修会で贈呈式があり、酒井昭則会長が「子どもが巻き込まれる事件が多い。安全確保に役立ててほしい」と佐藤正敏保健体育課長に目録を贈呈した。佐藤課長は「子どもたちが安心して暮らせるまちづくりに努めたい」とお礼を述べた。

文化部 レクリエーション大会のお知らせ

申し込みは付録のファックスシートにてお願いいたします

ファミリースキーツアー

毎年好評を頂いておりますファミリースキーツアーを、下記の要領で開催致します。行き帰り楽々の大型貸切りバスで大山では、スキー、スノーボード、ソリを終日お楽しみ下さい。

お問い合わせは 担当・北山 仁 (086-284-2348) まで

- 日 時 平成19年2月4日(日)
- 日 程 7:00 岡山県歯科医師会館 発(6:40集合)
9:30 大山スキー場 着
16:00 大山スキー場 発
18:30 岡山県歯科医師会館 着
- 場 所 大山スキー場 鳥取県大山町 TEL 0859-52-2300
- 参加費 会員 3,000円 家族・従業員 4,000円(小学生以下3,000円)
*食事、リフト代等は含まれていませんので各自ご負担下さい。
(診療報酬より引き落としさせていただきます)
- 締 切 り 平成19年1月27日(土)
*県北からの参加の方は久世インターにて停車致します。

詳細は後日、参加者にお知らせ致します。

「こども110番連絡所」ステッカー

1. 「こども110番連絡所」ステッカーを玄関や入口等道路から見やすい所に貼ってください。
2. こどもが危険を感じて逃げ込んで来たり助けを求めた時、あるいはこどもが危険にさらされるのを見た時、こどもを保護し警察に通報してください。
3. こどもが落ち着きましたら、不審者についての情報を確認してください。

倉敷・児島・玉島・都窪・吉備支部

第7回 介護保険セミナー 口腔機能向上サービスの定着をめざして

倉敷市内の5支部では、本年度も下記の要領で標記セミナーを開催いたします。万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようご案内申し上げます。

記

*日 時 平成19年1月14日(日) 午前9時30分～午後12時30分

*場 所 倉敷市立美術館（旧倉敷市役所）講堂（定員200名）
倉敷市中央2丁目6番1号

*主 催 (社)倉敷歯科医師会, (社)児島歯科医師会, (社)玉島歯科医師会,
都窪歯科医師会, 吉備歯科医師会(協) (後援) 倉敷市

*参加費 無料

講 演①「口腔機能の向上サービスを地域で定着させるには…」

講師：平野浩彦先生 東京都老人医療センター歯科口腔外科医長

【講演要旨】

2006年4月の介護保険改正を受け、口腔機能向上サービスが介護予防事業の一つとして始まりました。“口腔機能向上サービス”は、2004年末の厚生労働省の資料ではじめて使われた文言で、それ以前の資料には、“口腔ケア”という表現でサービスが説明されていました。つまり、厚生労働省はある意図をもって“口腔機能向上”をサービスの名称に選んだわけです。しかしサービスの現場では“介護予防事業で口腔ケアとか口腔機能向上とか、一体何をすればよいのだろうか？”と、疑問をもたれる方は少なくないと思います。

当日は、口腔機能向上サービスで、“誰が”“誰に対して”“何処で”“何を行うのか”を整理しながら、厚労省の資料も含め、お話しさせていただく予定です。



講演②「介護予防における口腔機能向上の実際」

講師：関口晴子先生 東京都介護予防区市町村サポートセンター歯科衛生士

【講演要旨】

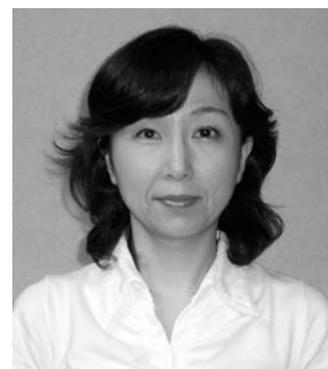
介護予防の目指すものは、高齢者一人ひとりの生活行為を高めて、健康で生き生きとした生活を送れるように支援することです。つまり、口腔機能の向上を通じて、生活機能全体の向上につなげていきます。口腔機能とは、生きていくためにはなくてはならない、食べる・呼吸する、またコミュニケーション作りには欠かせない、話す・表情をつくるなど、とても大切な機能です。

一生おいしく、楽しく、安全に食生活を営むためには、口腔機能が低下している状態を早期発見し、早期に改善することが大切です。

今回は、実際に地域支援事業、また通所施設での「口腔機能の向上」のサービスを実施した経験の中から「介護予防での口腔機能向上の実際」をお話しさせていただきます。

会場の都合上、席に限りがあります。参加ご希望の方は、お早目に下記あてにファクスにてお申し込み下さい。

申し込み・問い合わせ 倉敷歯科医師会 Fax 086-426-9200 Tel 086-422-2122



お詫び

11月号付録にて11月26日開催の「歯科訪問セミナー」の記載に誤りがありご迷惑をおかけ致しました。謹んでお詫び申し上げます。(学術部)

倉敷支部

平成18年度 倉敷支部学術講演会のお知らせ

歯周病と生活習慣病との関連

「糖尿病の合併症としての歯周病—その新しい捉え方」

日 時：平成19年2月4日（日曜）

午前9時半～12時半（予定）

会 場：倉敷歯科医師会館 3階 講堂

講 師：広島大学大学院医歯薬総合研究科 健康増進歯学分野教授

西村 英紀先生

対 象：会員およびスタッフ

問い合わせ先：倉敷歯科医師会 電話 086-422-2122

児島支部

児島歯科医師会学術講演会のご案内

演 題 『総義歯の臨床実践 —TPO (Time, Patient & Occasion) に応じた治療—』

講 師 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

咬合・口腔機能再建学分野 教授 皆木 省吾 先生

日 時 平成19年2月3日(土) 午後7時～9時

場 所 倉敷シーサイドホテル 別館 4階講演室
倉敷市児島塩生2767-21 TEL 086-475-1616

受講料は無料です。他支部の先生方も受講歓迎いたします。

お問い合わせは、藤原歯科医院 TEL 086-474-3000 までお願いします。

【抄 録】

総義歯の臨床実践 —TPO (Time, Patient & Occasion) に応じた治療—

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 咬合・口腔機能再建学分野 教授 皆木 省吾

高齢化社会の到来とともに義歯治療のニーズも広がっていますが、特に高齢患者の義歯治療においては、義歯の質によって患者のQOLは大きく影響を受けることとなります。したがって、義歯臨床に直結する知識・技術を有することは非常に重要なのですが、成書に書かれた知識のままでは臨床に適応が困難な場合にも多々遭遇します。おそらく、有床義歯補綴を専門として臨床経験を積まれた先生以外の場合には、

- 無歯顎患者の咬合高径の設定基準はどうすればいいのか
- 顎堤が高度に吸収した患者において、痛みが消失しない場合にどのように対処すればいいのか
- 患者の咀嚼効率を上げることを目指した場合、義歯の安定と両立する工夫はあるのか

等々の、成書からだけでは本質が得にくい内容について苦慮されたこともあるかもしれません。また高齢者、特に痴呆や寝たきり患者の場合に義歯をどのようなタイミングで作成していくべきか。あるいは、総義歯に移行していくときに何を考慮しておけばいいのか。

などについて、判断に苦しむこともあるかと思えます。

今回の講演では、前回の講演内容を踏まえて、基本的事項ならびにその上に考えるべき内容等を解説する予定です。

児島支部

歯ッピータウン in 児島 (ランチプロジェクト)

我が児島歯科医師会は恒例となりました「お口の健康フェア・歯ッピータウンin児島」を平成18年11月5日(日)に天満屋ハッピータウン児島店において開催いたしました。

このイベントも今回で3回目となり、11月8日の「いい歯の日」に因み県歯のランチプロジェクトとして行っているものです。

3連休の最終日、晴天ということもあり、足が行楽地向かっているのか、人影が少なく感じられましたがそれでも900人という多くの方々に参加して頂き、内容の充実したものとなったように思います。

今年からの新しい試みとしては、岡山大学歯学部口腔外科教室よりお二人の先生に来て頂き口腔癌検診を行いました。児島地区の乳幼児う蝕罹患率を減少させる目的として保健所と連携をとり「1歳児対象の健診とフッ素塗布」も行いました。天満屋ハッピータウンの10時開店と共に沢山の家族連れに来ていただき、前日からの準備も万全に、中央広場では歯磨きの人形劇を行い、小さな子供たちにとっては和やかに楽しく行えたのではないかと思います。これもひとえに周りの雰囲気柔らかくしていただいた歯科衛生士会の衛生士のみなさんの協力があってこそのことではないでしょうか！！(^^)

その他には、第1回から行っている「口臭検査、唾液検査(pH、細菌の数)、口腔乾燥症の検査、咬合力検査、顕微鏡を用いた細菌検査」等も行いました。

検査に関して来場された方は、老若男女問わず検査結果に固唾を飲んで聞き入っており少しがっかりされている方、喜ばれている方などおられました。今回からの試みである顕微鏡を用いた細菌検査に関しては検査をする立場である先生方も興味津々といった感じではなかったのでしょうか…?

近年、う蝕や歯周病の病因論が解明されてきており、疾患そのものをしっかりとコントロールすることにより好ましくない結果や各種疾病を回避することの重要性に目が向けられるようになってきました。しかし、我々歯科医師にとっては当たり前のことも患者さんにとっては中々理解し実行に移す事は難しいことだと思えます。

このようなイベントを開催することにより、歯医者から生活が遠ざかっている方や恐怖心のある方、関心のあまりない方などにホームケアの大切さ、重要さそしてイベントの文句にもある「お口の健康」について多少でも考えていただき歯医者との距離が縮まることにより、地域住民の健康増進に繋がればより有意義なものになっていくように思います。

この健康フェアの開催に際して、様々な準備やご協力して頂きました実行委員会の先生方、各部委員会の先生方、岡山県歯科衛生士会の方々、倉敷市保健所保健課の方々、愛育委員会の方々、本当にお疲れ様でした。

(細川寛司)



玉野支部

本年度第2回ランチ・プロジェクト開催報告

本年度第2回ランチ・プロジェクトが、『お口の健康フェア』と題して平成18年11月12日(日)午前10時から午後3時まで「メルカ（天満屋ハピータウン）1Fセントラルコート」で開催されました。今回も、「歯・口の健康づくり」を推進し、市民へのサービス・啓発活動を図りました。イベント会場では1) 歯の健康相談・歯科検診 2) 各種測定 3) 歯科用品展示 4) 図画ポスター展 5) 虫歯予防剤塗布 6) 輪投げコーナーが設けられ、会員と歯科衛生士が対応にあたりました。

1) 歯の健康相談・歯科検診

説明模型、口腔内カメラ、パンフレット、歯ならび、入れ歯

2) 各種測定

口臭測定、咬合圧測定、位相差顕微鏡、唾液緩衝能

3) 歯科用品展示

電動ブラシ、歯磨剤など

4) 図画ポスター展

5) 虫歯予防剤塗布

6) 輪投げコーナー

橋本健一玉野支部会長の挨拶ではじまり、図画ポスター展優秀者への表彰が行われ、一人ずつ表彰状と賞品が橋本会長から手渡されました。

今回は会場が「メルカ（天満屋ハピータウン）1Fセントラルコート」ということもあり、前回以上に大盛況でした。特に、ファミリー層が多く、子供たちは測定装置に興味津々で、検査結果に一喜一憂していました。

展示ポスターは100点が並べられ、自分の作品と記念撮影をする光景が見られました。

今回で5回の開催で、それぞれ会場が異なり、来場者の年齢、家族構成などが違うことから、今後のランチ・プロジェクト開催について検討を要することとされます。

開催にあたり、ポスター展示、検査器具の準備に携わった担当の先生、公衆衛生委員会の先生方、お疲れ様でした。

(モニター 井上浩一)



吉備支部

第1回 吉備路お口の健康まつり



秋晴れの11月5日(日)、天満屋ハピータウン
リブ総社店の1階ホールで県歯ランチプロ
ジェクトの「吉備路お口の健康まつり」を総
社市、天満屋ハピータウンリブ総社店共催で
開催いたしました。

公衆衛生委員会の事前の準備で「健康まつ
り」のポスターの掲示、チラシの配布、市民
広報誌への掲載、また山陽新聞への大村支部
長と宮協理事へのインタビュー掲載のPR効

果が大きく、当日は午前9時30分から午後3時までに、老若男女500名を超える来場者がありました。

会場では6つのブースに区切り、ラリー形式で歯科相談・歯牙年齢コーナー・位相差顕微鏡、口臭測
定・RDテスト・指印象・スーパーボールすくいを行ないました。また、技工所の協力で補綴物の展示、
パネルによる歯科情報などの掲示も行い、時間帯によっては、行列ができるほど来場者で賑わいました。

今回、吉備歯科医師会では民間会場をお借りして地域住民に対して初の大きなイベントを開催しまし
たが、来場者の声をお聞きすると、いま以上に歯科情報が必要であり口腔に対してもっと関心をもっ
ていただく必要があると痛感しました。

当日、技工士会、リブの職員、総社市役所職員の方々にご協力いただいて、第1回健康まつりは大成功
だったと自負していますが、今後の継続した活動が重要であると支部会員全員が感じたイベントでした。

(モニター 遠藤彰治)



「今はまっていること」

都窪支部 若狭 亨

開業して以来、太る一方。体脂肪率も増えて、このままだといつ成人病で倒れてもおかしくないと思っていたところ、ある書店で「病気にならない生き方」という題名の本に出会いました。

この本の趣旨は、著者の30万例に及ぶ胃・腸内視鏡検査の経験から、良い胃相・腸相を持っている人は、健康で長生きをしており、その共通点として、食生活を中心とした正しい生活習慣を実践しているというものです。

以前は本当に油物や乳製品が好きで、朝は決まって牛乳と、マーガリンを塗ったトースト。洋食中心の食生活でした。

この本に出会ってから、米は玄米（しかも合鴨農法米）、牛乳の代わりに豆乳、肉類はなるべく摂らず、動物性タンパクは魚から、と大きく変化。新鮮な野菜類を多く採るようになりました。特に、油を使った料理やてんぷら、フライなどは極力摂らないようになりました。本当は農薬を一切使っていない有機栽培のものが良いのですが、手軽に手に入りにくいのと、値段が少し高くなるのとでなかなか摂れていません。ただ、考えようによっては、少々高くても良い食べ物を日常摂ることによって、健康的な生活が送れるならば、長い目で見ると病気になって療養費を支払うよりも安上がりではないかと思えます。

この方法を実行して約2ヶ月くらいにしかありませんが、特に食事の量を減らしたというわけでもないのに、体重は約5kg減って、ウエスト周りもやせて、以前の服が入りやすくなりました。ダイエット効果もあるということなのでしょうが、何よりも健康で長生きできればと思っています。



食生活の改善ができれば、次は運動不足を改善しなければと思っています。診療所の隣にOSKがあり、その会員にもなっているのですが、なかなか時間がとれず行けていません。

私は、開業する数年前、大学病院勤務時代から肝機能検査の値が高く、脂肪肝と診断されており、健康診断ごとに高い検査値を維持しています。今度の健康診断の値がどう変わっているか楽しみです。

次回は高務朋将先生（倉敷支部）をご紹介します。

第27回全日本歯科医師テニス兵庫大会開催のお知らせ

開催日時 2007年5月19日(土) AM 9:00~PM 5:00

(55歳以上・65歳以上・70歳以上男子ダブルス・ミックスダブルス)

2007年5月20日(日) AM 9:00~PM 5:00

(一般・45歳以上男子ダブルス・女子ダブルス)

※参加人数, 天候状況により, 試合日程と試合方法を変更して行う場合もある

開催場所 神戸総合運動公園 16面 (全天候型人工芝コート)

(〒654-0163 神戸市須磨区緑台 TEL078-795-5151)

参加資格 ①男子ダブルス 日歯会員, 勤務医, (病院の常勤医も可)

※ただしペアのいずれかが日歯会員であること

②女子ダブルス 両者とも歯科医師

③ミックスダブルス A: 夫婦の場合…いずれかが日歯会員

B: 夫婦以外の場合…両者とも歯科医師で少なくとも一方が日歯会員

参加費用 各種目 1ペア 2万円

試合方法 <本戦> 1セットマッチ (6オール:12ポイントタイブレーク)

<コンソレ> 1セットマッチ (6ゲーム先取)

レセプション 5月19日(土) PM7:20~9:05 「神戸コンチェルト」

船上より神戸の夜景を眺めながらのディナークルージング。

ご家族とともにお楽しみください。

参加費 1万円 小学生以下 5千円 乳幼児 無料

申し込み方法 本年の東京大会と同様インターネット, FAXなどでの申し込みとなります。

お申込みの方, 詳細ご希望の方は下記「スポーツエントリー」にご連絡ください。

FAXでお申し込み希望の方は, エントリー事務局にご連絡の上, 専用のFAX申込用紙に

てお申し込みください。(2007年1月31日締め切り)

スポーツエントリー 申し込み

ホームページ <http://www.sportsentry.ne.jp>

TEL: 0570-037-846 (平日 10:00~17:30, 土曜日 12:00~17:00)

FAX: 0120-378-434 (24時間受付)

エントリーに関するお問い合わせ (スポーツエントリー内エントリー事務局)

TEL: 0120-711-951 (平日10:00~17:00)

(芝崎 宏)

..... 大村先生 原田杯で見事優勝

岡山支部大村 満晴先生が、先日開催されました岡山県テニス協会主催の3大会の一つ、原田杯で12月9日(土)決勝にて見事優勝されました。心よりお祝い申し上げます。

原田杯は、日本のテニス界の発展に尽力されました元テニス杯選手、原田氏の功績を称えるため発足した岡山県3大会の一つで、県下A級選手のみ参加資格を与えられる大会です。

今回の大会には、県下各テニス倶楽部の専任コーチ等、有名選手が多数参戦されましたが、大村選手は、並み居るプロコーチを撃破しての優勝であり、歯科医師会のテニス同好会の誇りであります。歯科医師会テニス同好会として、益々のご活躍を願っています。

岡山県歯科医師会テニス同好会

Information

会員異動

11月末日現在 正会員数1,049名

◎番号の新設・変更

大森 貴之 正会員 P9 岡山支部

[新] (診) FAX (086) 265-6299

藤川 信昌 正会員 P34 倉敷支部

[新] (自) TEL (086) 221-9088

森本 高史 正会員 P40 玉島支部

[新] (自) TEL (086) 522-1633

飯田 敬造 正会員 P65 真庭支部

[新] (自) TEL (0867) 52-2118

(診) FAX (0867) 52-3068

◎ 医院名の訂正

塚脇 重篤 正会員 P56 笠岡支部

[新] 塚脇歯科医院国道診療所

(P = 会員名簿のページ)

事務局だより

1月の収納金

1. 本会

- (1) 診療報酬割会費（社保，国保10月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除）

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割，均等割保険料調定額
 (2) 収入割保険料（平成17年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金拠出金（2月分）

11月 会の動き

1日	編集委員会 公衆衛生部小委員会 FMくらしきと打合せ	岡山県警察歯科医会20周年記念式典・講演会・祝賀会 本会学院推薦入試
2日	理事会 常務理事会 健康日本21全国大会	本会学院入試面接打合せ会
3日	「歯ッピーフォーラム」 摂食指導の実践とコミュニケーション研修会	12日 岡山市歯科医師会学術臨床放談会（県歯共催）
4日	社会保険部検討委員会	13日 新世紀おかやま母子保健計画中間評価検討会議 本会学院規則・規程集改定委員会
5日	文化事業部会レクリエーション大会「ゴルフ」	14日 老人クラブ女性リーダー研修会（於倉敷） 医療管理部委員会 本会学院入試選考委員会
7日	老人クラブ女性リーダー研修会（於津山） 岡山県学校保健会理事会及び表彰審査会 渉外部委員会	本会学院創立50周年記念式典準備委員会
8日	医療管理部正・副委員長会 「歯の健康フェスタin倉敷」打合せ 社会保険部小委員会 百周年記念誌・沿革誌(史) 小委員会	15日 ケアマネージャー現任研修 日本学校歯科医会常務理事会 FMくらしき「歯の健康フェスタin倉敷」 電話取材
9日	理事会 編集委員会 第56回全国学校歯科医協議会（於松江）	16日 理事会 編集委員会 日本学校歯科医会普及第一委員会
10日	老人クラブ女性リーダー研修会（於岡山） 医事処理小委員会	17日 県保健福祉部長との意見交換会 IT推進委員会
11日	第27回全国歯科保健大会（於長崎）	18日 平成18年度四国・九州・中国地区歯科医師会 役員連絡協議会（於米子） 本会学院第2回学院見学会

- | | | | |
|-----|---|-----|--|
| 19日 | 健康おかやま21「歯の健康フェスタin倉敷」 | | 文化事業部会正・副委員長会 |
| 20日 | 百周年記念事業小委員会 | 26日 | 平成18年度日本歯科医療管理学会中国支部総
会・学術大会（於山口） |
| 21日 | 井上 翠先生満100歳お祝い
編集委員会
都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会
（於東京）
日本学校歯科医会普及第二委員会 | | 御津支部「いきいきライフフェスティバル」 |
| 23日 | 「特定非営利活動法人NPO救命おかやま」
発足会 | 27日 | 支払基金幹事会
岡山県食の安全・食育推進協議会
本会学院規則・規程集改定委員会 |
| 25日 | 岡山県歯科保健優良校表彰等表彰式
平成18年度日本歯科医療管理学会中国支部総
会・学術大会懇親会（於山口）
平成18年度三大学（大阪歯科大学・明海大
学・朝日大学）役員懇話会
学術部正・副委員長会
学術部生涯研修委員会
「マウスガードへの誘い・パートⅡ」反省会 | 28日 | 第7回アジア予防歯科学会学術大会懇親会
本会学院教育懇談会 |
| | | 29日 | 第5回岡山医療訴訟連絡協議会
岡山県医療保険保健事業研修会
岡山県介護予防市町村支援員委員会
日本歯科医師会監事会 |
| | | 30日 | 理事会
岡山地方社会保険医療協議会
岡山県学校歯科保健研修会打合せ
日本歯科医師会理事会 |



岡山県歯科衛生士会から

平成18年度 第3回学術講習会のお知らせ

日 時：平成19年1月28日(日) 13:00～15:00

会 場：岡山県生涯学習センター 情報創作棟 1F 視聴覚室

岡山市伊島町3丁目1-1 TEL:086-251-9750

内 容：演題 歯周病と全身の健康 —歯周病はメタボリックシンドローム—

講 師：西村 英紀 先生（広島大学大学院医歯薬学総合研究科 健康増進歯科学分野 教授）

受講料：会 員／無料 会員外／3,000円（前納制）

連絡先：(社)岡山県歯科衛生士会 FAX 086-224-0039

〒700-0813 岡山市石関町1-5 岡山県歯科医師会館1F

E-メール：momo.odha@gamma.ocn.ne.jp

尚、お問い合わせは 学術部委員 小倉佐智子 TEL・FAX086-251-1136（20時以降）

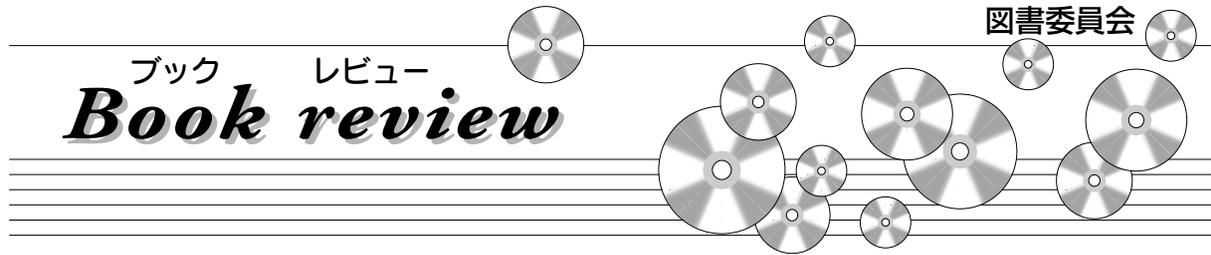
までお願いします。

1月・2月 本会の予定

1月4日	津山支部新年互礼会 編集委員会		岡山県医師会新年祝賀会 23日 編集委員会
6日	石井まさひろ新年祝賀会		25日 倉敷支部救急蘇生講習会
10日	理事会		理事会
11日	真庭支部支部会・新年会 編集委員会	2月1日	理事会 編集委員会
13日	新見支部新年互礼会 社会保険部検討委員会	8日	理事会 編集委員会
14日	玉野支部新年会	15日	理事会 編集委員会
15日	百周年記念事業小委員会	20日	編集委員会
18日	編集委員会 理事会	22日	理事会
20日	赤磐支部新年会 御津支部新年会	24日	「桃太郎プラン2006」講演会

1月・2月 支部の予定

1月4日	津山支部定例会・新年互礼会	25日	勝・英支部定例会 倉敷支部・救急蘇生講習会
9日	岡山支部第19回理事会	26日	児島支部歯っぴータウン反省会 笠岡支部理事会
10日	玉野支部理事会	27日	岡山支部食介護おかやま研究会第3回 研究会
11日	玉島支部役員会 真庭支部支部会・新年会	28日	岡山歯科技工専門学院第三次入学試験
12日	児島支部理事会	2月1日	津山支部定例会
13日	瀬戸内支部新年会 笠岡支部支部総会 小田支部支部会 新見支部新年互例会及び理事会	3日	児島支部学術講演会
14日	倉敷支部「第7回介護保険セミナー」 玉野支部新年会	4日	倉敷支部学術講演会
20日	御津支部新年会・いきいきライフフェ スティバル反省会 赤磐支部新年会 吉備支部新年会 小田支部支部会	8日	玉島支部役員会
23日	岡山支部第20回理事会	9日	児島支部理事会
24日	津山支部理事会	13日	岡山支部第21回理事会 新見支部理事会
		14日	玉野支部理事会
		19日	津山支部理事会
		27日	岡山支部第22回理事会



マウスガードだけじゃない！成形器利用マニュアル

著 前田芳信 松田信介（クインテッセンス出版）

カスタムメイドタイプのマウスガードが容易に作製できるようになりました。しかし、サーモフォーミングは簡便であると同時に反面、温度変化による変形の可能性がある。言い換えれば、サーモフォーミングを無駄なく、無理なく、有効に使用しようとする場合には、他の技法とは異なったポイントをしっかり押さえなくてはならない。そのためには、本書で解説されている基本的な知識が必要である。本書の応用例は、あくまでも代表例であり、保険診療、自費診療など、いくらでも応用範囲は広げられる。これからの厳しい選別の時代において、有効な道具となるのは間違いないでしょう。

タマキ



なによりも継続する心を大切に。

自然はつねに変わらない静寂の姿の中にも、
 着実に年輪を刻みながら生きています。
 悠久の時の流れのなかで、いつまでも継続して生きていく。
 そこに偉大な生命の本質があるようです。
 タマキが一番大切にしたいのも、そんな継続する心です。
 私たちは今日まで75年間、歯科器材一筋に先生方のお役に立ちたいと
 願ってまいりました。その気持ちをこれからも継承して、
 さらなる歴史を刻んでおります。

御得意様に御満足頂くことがタマキの最大の願いです

株式会社 **玉井歯科商店**

- | | |
|--|---|
| ●〒790-0011 松山店 松山市千舟町8-67-8
☎089(941)1619 | ●〒734-0014 広島店 広島市南区宇品西1-6-2
☎082(251)1911 |
| ●〒760-0073 高松店 高松市栗林町3-4-1
☎087(831)4491 | ●〒720-0805 福山店 福山市御門町2-4-37
☎084(923)5867 |
| ●〒745-0071 徳山店 周南市岐山通り2-21
☎0834(21)0400 | ●〒700-0925 岡山店 岡山市大元上町12-19
☎086(244)3429 |
| ●〒751-0875 下関店 下関市秋根本町1-5-33
☎0832(56)0330 | ●〒690-0044 松江店 松江市浜乃木2-4-27
☎0852(27)1916 |
| ●〒683-0802 米子駐在所 米子市東福原6-2-32
☎0859(23)3108 | |

日本の保険は、ジャパンが変える。

お客様ひとりひとりのカーライフに対応する補償内容を可能にしたニーズ細分型自動車保険「ONE-do」やインターネットによる契約と行き先別にリスクを細分することで最大40%（当社比）の割引を実現した新・海外旅行保険「off!（オフ）」など。

あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。

21世紀、日本の新しいライフスタイルにあった高品質の安心を力強くご提供します。



損保ジャパン

※損保ジャパンは、第一生命と包括業務提携しています。

株式会社 損害保険ジャパン

岡山支店 岡山総合支社 市場開拓グループ
〒700-0913
岡山市大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル
TEL:086(225)1045 FAX:086(225)1220

損害保険・生命保険の総合コンサルタント

ニーズ細分型自動車保険

ONE-do

所得保障保険・自動車保険・火災保険
生命保険等 先生方一人一人にあった
アドバイス・提案をさせていただきます。

損害保険主力商品（損保ジャパン）

- ・岡山県歯科医師会団体所得補償保険
- ・自動車保険（ONE-do）・火災保険・障害保険・その他損害保険全般
- *自動車保険・火災保険につきましては、診療報酬から引き去りの集団扱制度をご利用いただけます。

生命保険主力商品（損保ジャパンひまわり生命）

- ・医療保険（終身保障型 ワハハ・ワハハ21）
 - ・がん保険・終身保険・遡増定期保険（医療法人向け）
- 詳細は、ご連絡いただけましたら説明させていただきます。



株式会社安田火災岡山代理店

大正8年創業 代表取締役 江見昌造、専務取締役 木口昌則
事務所 〒700-0913 岡山市大供1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5階
TEL(086)231-2840(代表) FAX(086)231-2890
E-mail office@y-oag.com

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

(有) 飯田 歯科 商店	イワサキ 歯材
(有) 吉川 歯科 商店	(有) 木村 歯科 商會
クロズミ	(有) 三和 歯科 材料
(有) 志茂 歯科 材料 店	(有) 鈴木 歯科 商店
(有) 土居 歯科 機材 商會	(株) 東美屋 歯科 商店 岡山店
(株) マルミ 歯科 商店 岡山支店	(株) 三宅 歯科 商店
三宅 歯科 商店 東店	守屋 歯科 商店
(有) 安原 歯科 商會	ヤヤマデンタルサービス
(株) リンケージ 藤波	

生涯設計
それぞれの生き方に、
いつもベストな備え方。

頼もしい生命保険、
充実したラインアップをあなたに。



第一でナイト

一生のパートナー

第一生命

新「堂堂」

人生を力強く生きていくための保険。

はなみち
私の華道 
命を生きる女性の保険

資料請求はお気軽に。
第一生命保険相互会社 岡山支社
〒700-8738 岡山県岡山市駅前町2-1-1
TEL 086-225-4141 (代)
<http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

◎日立特約店



東和ハイシステム株式会社

TOWA HI SYSTEM CO., LTD.

本社◎岡山市今2丁目2-9

代表電話 086-243-3003

FAX 086-243-6838

ホームページ

<http://www.towa-hi-sys.co.jp/>

E-mail ths-info@towa-hi-sys.co.jp

親しまれ、愛され、信頼されて 日立とともに21世紀を躍進！

電子カルテシステムの研究開発一筋
お客様の満足が私たちの喜び

私たちは、

Best Solution Partner

○地域密着の完璧なサポート体制

サポートなくして販売なし、地域密着の「即行く、即やる」のサポート体制。特に電子カルテは即対応が絶対必要。

○全国で初めての互助会 (HMG)

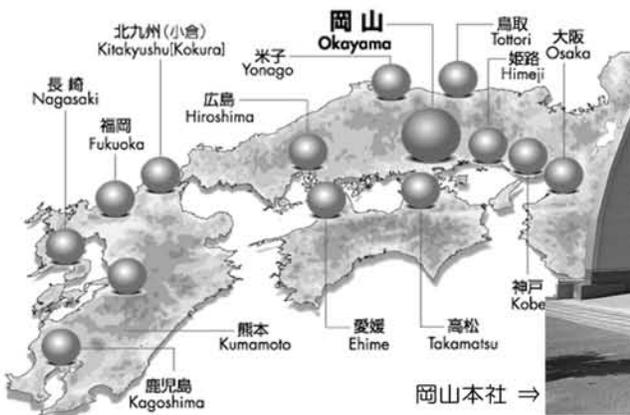
ユーザーの先生方が任意で設立された互助会組織です。少しでも安く、経費のかからない方法で電子カルテシステムを使っていくことを目的として設立されました。他社のように年額10万前後の保守料は当社には必要ありません。会の運営は先生方が行い、当社が事務局です。

○ご要望を、ソフト開発に活かす製販一体の専門企業

歯科システムの研究開発から販売・サポートまで一括で手がけ、使い勝手のよさを追求し、進化を続ける企業、それが当社です。

「即行く、即やる」信頼のサポート体制

日本一の電子カルテシステムの開発に挑戦。



平成19年1月1日発行(毎月一回1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

1月号

通巻第七二〇号

定価一〇〇円

編集人

中村

慶男

発行人

酒井

昭則

発行所

岡山市石関町一―五
岡山県歯科医師会

(購読料は年会費に含まれる)

